京城日報

基礎教育機關を如何にする

大學設立の建議に就て

東京帝國大學各部長及び有力なる教授數十名の連署を以て、鮮滿地方文化の進歩を期するがため、京城に一箇の綜合大學、又大連か旅順かの内に一大學を新設せんことを政府當局及び齋藤總督林長官に建議したることは、既に報道せる所の如し。此は、たる時代の進歩に伴なひ、當然起るべき要求にして、又早晩實行せざるべからざる所のものなるが故に、何人と雖も主義として異議を挿むものあるべからず。而も滿鮮地方の實況に鑑み、事の緩急と、施設の後先とを稽査するときは、こゝに聊か異論を生ずるを免れざるべし。

朝鮮のことは暫く置いて言はゞ、朝鮮に於ける現在の教育情況は、極めて不完全なることを否むべからず。官制改革以來の總督府は、新に學務局を獨立せしめ、鋭意向上の歩を圖りつゝありと雖も、纔に此の端緒に着手せるに過ぎざる折も折とて、豫算の不成立に由り、多少の蹉跌を來せるの遺憾あり。加之師範學校の設けは一もあることなく、中學校又は高等女學校内に教員養成所を附設して、纔に缺乏を彌縫するが如きの弱狀を免れず。又中學校及び之と同等の教育設備の如きも、二三の都市に限れるの狀態にして、到底滿足すべきものにあらず。現在に於て最も緊急の施設を要するものは、國民普通教育の擴張、中等教育の充實に在りて、專門教授の施設の上に存すること、一點の疑を容れざる所なりとす。又專門教育に就て之を見るに、現在の醫學、工業、專修（法政）、農林の諸學校は、固より最高學府たる大學の完全なるに比すべくもあらずと雖も、目下の狀態にては、さして不足ともいふべからず、若し經費の許すあり、其内容を充實し、一層適當の教育を施すに於ては、當分地方の要求を充して餘りあるべし。故に若し朝鮮地方に新に綜合大學を設くるの國費ありとせば、吾人は之を轉用して、更に一二箇の醫學又は工業專門學校を新設し、又新に文科商科の專門學校を創設するの、最も地方事情に適切なるを感ぜざる能はず。且夫綜合大學の設立は可なりと[illegible]、直ちに大學を設けたりとしても、先づ順序として幾個々の高等學校を設けざるべからず。又高等學校入學者を得るためには、必然現在の中學校及び高等普通學校を擴張普及せざるべからず。又從つて初等教育の普及を期せざるべからず。此の方面より見るも、綜合大學設置實行の急速に行はれざるを知るべし。今日の場合に於ては、第一國民普通教育の普及の急なるはいふに及ばず、中學教育の擴張と共に、各種の專門教育を充實するは、目下の要求に應ずると共に、他日綜合大學設立の準備として、洵に緊要なるを信ず。而も吾人敢て大學設立の趣旨に反對するものにあらず、唯事の順序の然らざるを得ざるをいふのみ。

屑屋の籠　隈汀生

日伊兩國の親交

堀内中將の率ゆる練習艦隊（磐手）及び吾妻が伊太利のナポリ及び羅馬に於て盛大なる歡迎を受けたるは、我等の欣快とする所なり。伊太利が現皇帝の父なるビクトリオ・エマヌエル二世に依りて統一の大業を完成せられたるは明治三年にして、王國の創立は其の九年前に在り。恰も我國に於る維新の偉業と相前後し、其の國情及び國民の志望に於て酷だ相似たる所あるのみならず、風景の明媚なることより、國民の美術に長ぜることより、火山に富み、地震の多きこと、生絲、蠶絲の産出などに至るまで彼我相似たる所頗る多く、殊に最近講和會議に於る國際的地位亦甚だ相類せるあり。同氣相求め、同類相聚る、決して偶然にあらず。我等は兩國の交情愈々親密にして、相共に發奮自勵し、提携以て世界の變局に應ぜんことを望む。

夫の人の子を賊ふ者

米國傳道會經營の培材、培花の男女兩學校長、其の筋より校長認可を取消さる。是れ校長として無能を認められたるものか。氣の毒なりと謂ふべし。されど其の無能たるは寔に之を證明するを如何せん。無能の校長教導の教員を以て青年教育の任に當らしむる、是れ所謂「夫の人の子を賊ふもの」認可取消しの事亦已むを得ざるなり。因に云ふ培材は北監督派に、培花は南監督派に屬す。同じ監督派に南北の別あるに至りたるは、畢竟一八六〇年の北戰爭の時に分離したるものにて、傳道會の經緯を別にするに止まり、其の教義に於ては異なる所なし。近年南北合同の說起り、余は早晩此の兩派の合同を見るに至るべしと思ふ。

米國政界の近狀

近來米國の內治外交共に調子の狂ひたるは何人も否み難き現象なり。是れウイルソンの病みたるに由るか、抑もまた共和黨の跋扈より來るか。かの大統領の任期中に之を罷免するの方法に就きて意見を提出する者あるが如き、現大統領の威信に關するや大なり。若し夫れ講和會議の蒔直しを自國に於て創さんとの說の如き、餘りに蟲が好過ぎて物が言へぬなり。（四日稿）

妻となりて（四十一）　布施生譯

侯爵は言葉を繼ぎ『あゝ僕は今迄自分の惡匿を後悔するよ、もう少し前途の事を考へてゐたら[illegible]』[illegible]は一生に今が初度と云つても可い位であつた。そして小さかつた時以來初めて兄に同情が湧いた、『ねえ兄樣、これからもお互に力になりましやうね、あの方眞壁樣はね、兄樣を好いて在るのよ、だつて昨日も兄樣のお話をなさいましたもの』『いや〳〵無鐵砲に未の事を約束するのはまあ御免だ』侯爵は何時の間にか例の素氣ない調子に返つてゐた。そして瓦斯がついたのを機會に、二階の階段を降りてしまつた、さつさと室を出て侯爵は口の中で『難有いな、雅子は九郎の手を離れたよ、九郎め結婚の話を聞いたら嘸怒りやがるだらう、なあに怒つたつて大丈夫、眞壁の處へさへ往つてしまへば九郎なんかもう何が出來るもんか』。侯爵はいやに安心して仕舞つた、侯爵が思ふ通りにゆけば結構だが九郎の方で果してそう手早く斷念るだらうか。

式は明日に迫つたといふ前の晩、眞壁は體倫の定宿で手紙を書いたり仕事をしたり時には手を休めて不圖余妹を見詰めたり何となく沈着かなかつた、人間一生の大禮と云ふ明月の事を姉に秘し隱しにしておくのは濟まぬやうにも思はれたが、そう思ふあとから姉が炭坑まで跡を追つてきたあの日の不愉快な記憶が頭を擡げた、姉が雅子の心中や[illegible]心が動かず、獨りきめに極めてしまつておせつかいな入智慧をしやうとしたあの態度には流石の眞壁も不快を感ぜずにはゐられなかつた。勿論正しい心掛の人ではあつたが、全然此の感情に捉はれて仕舞ふやうな事は無かつたが、しかし少くとも當分の間は姉と姉とは會はさずに置かうと固く心に誓つたのであつた。外に相當な生活はしながら種々な厄介をかけた親類は多かつたが、それは眞壁には何でもなかつた、眞壁は其の一人々々に對し結婚の通知状を出す事にしたが手紙は式の日の朝になつて初めて投函することにした、眞は確固と指しては云へないながら兎に角何かしら事が起つて式は無事に濟みそうもないと云ふ何とも謂へぬ不安な感じが心の底に潜んでゐたのであつた、彼は心の底から雅子を愛した、雅子を失ふと云ふ事は想像するのも恐ろしい、不思議な事には親類の中で姉の息子だけは式に出て貰ふやうにちやんと案内状を出した、姉は自分の息子と眞壁とは撈々しく[illegible]ばかり思ひ込んで自分の息子の事は問題にもしてゐなかつたが事實は不思議にも此の叔父甥の間には二人が全く違つた型の人であるにも係はらず妙に同情に近い何かがあつてお互に心の底は通つてゐた。

神仙爐

朝鮮と川柳（二）　劍花坊

第一、內地人から見れば、朝鮮は新しい土地である、新しい土地に新しい詩を要することは言を待たずして分つて居る、川柳を弘布するには最も多くの便宜が有る、朝鮮に居る內地人は遠く故郷を離れて寂寞を感じる、それも都市の地ならば、多趣味的慾望を充たすに不自由は無いが、山間僻地となると、何等の趣味も無く、山川風物故郷に異なりて、何等の心を怡ばす者は無い、と云つて長詩を作るには、時間もかゝる、素養も必要だ、朝鮮へ來てゐる內地人に遊んでゐる者は無い、遊ぶところか大努力をしてゐる人ばかりだ、時間や素養の餘裕は無い、その餘裕の無い人間をして、手つ取り早く詩人たらしめるのは川柳に越した者は無い。

もういくつあが雑穀商會歌がるた
人字に手が五つ子の選て買を見てゐる風の線

などは、すこしく餘裕があれば否それは無くとも、日常生活の間で詩を生むことが出來る、

本紙定價　一ヶ月金五拾五錢　廣告料　印刷人　發行所　京城太平通二丁目　合資會社京城日報社　電話番號

習字御手本類何でもあります　習字（目錄送呈）　東京神田區南神保町九番地（九段電車通リ）　精華堂法帖店

値段改正　セメント其他材料工優等　暴騰ニ付從來價格ニテハ到底御供給難申上候間今般左ノ通リ改定仕候　一枚單價　龍山工場渡　拾八錢　釜山工場渡　同　拾九錢　元山工場渡　同　貳拾貳錢　四拾枚モノ　四拾八枚モノ　右價格ハ各地驛渡　京城府明治町　特許セメント瓦株式會社

農業世界　三月號　定價一部廿五錢
滿蒙は我國民の發展地　永沼中將
林業の將來と公有林の改善
農業共同經營論
米作の外米產地の施設
伊藤式稻作增收法
蔬菜の番茄の栽培
茄子の連作は不能か
胡瓜促成栽培上注意
◎我國に於る農民の地位
◎畜產衞生思想の涵養
◎育雛祕訣の公開
農界夜話　山田長政
東京市本石町　博文館

今や全國各地に大募集中　巡査講義錄　海外派遣　內地兼用　巡查は當年官界立身の近道　東京巢鴨町一丁目　日本警務學會

農產物の騰貴　農家の巨富　肥料株
肥料株は何故好いか
關東酸曹株は何故好いか
關東酸曹の數倍增資
關東酸曹新株提供
分讓方法　申込價格　申込單位拾株　申込證據金壹株金參拾圓
東京市日本橋區坂本町十八番地　坂井屋株式會社

三重秘密封筒　新案特許品第五〇六二五號　製造發賣元　京城明治町　妹尾吾商店

東京帝國大學工科大學實驗　藥學士吉峰先生保證　パンクどめ　パンクせぬ　特許願　No.48535　No.51191　登錄　製造發賣元　東京深川區新安宅町　株式會社クラウン商會　關西總代理店　橫井商會　九州一手販賣店　堺屋商店　當地及各地方に特約店を募集す　希望者郵券封入御照會相成度候

ニッポノホン　三月新賣出し　定價金壹圓五拾錢　名人の名曲吹込み　京城本町二　株式會社日本蓄音器商會

ベンド式コンクリート應用　金剛金庫發賣　廣告　一、六號型　六個　一、五號型　四個　一、七號型　貳個　右新製出來候ニ付御用命願上候　東亞コンクリート工業所　朝鮮工場　京城府岡崎町九十五番地　追テ設備完成販賣部モ本工場內ニ移轉致シ候也

資本金　金壹百萬圓（全額拂込濟）　營業品目　イ、輸入品（綿絲、綿布、綿製品、砂糖、麥粉、燐寸、洋紙、セメント、金物其他雜貨）　ロ、輸出品（大豆、豆粕、雜穀、獸毛皮其他特產物一切）　營業場所　本店　滿洲奉天　S.B.K.　松大貿易株式會社
取締役社長　野中忠太　專務取締役　松井竹一郎　常務取締役　高田彌市　監查役　手塚安彥　監查役　古賀松二
時代ノ要求ト進展ニ鑑ミ松大洋行營業組織ヲ前記株式會社ニ變更革新仕リ從來ノ權利義務一切ヲ承繼シ營業可仕候間舊來ノ御愛顧ニ倍シ御垂仁御引立ニ預リ度奉懇願候　敬具

新案獨學　イロハ辭典付　鮮語自在　笹山章者　ウツボ屋書店發行　發賣元　京城日報社代理部

最新刊　西鶴の新研究　親和力　哲學綱要　我子の職業撰擇　惱める森林　それからの漱石の貓　千年の民　世界改造の目的方法　大阪屋號
ピアノオルガン　蓄音器と樂器　山口樂器店　京城本町二丁目
京日案內　印判彫刻師　女集金人募集　藤森洋服店　農藝便覽　洪農園　電話讓物有り　丸昌商店　古本高價買入　文光堂　年金恩給　江州屋本店　現株端數物高價買入　三共商會　店員入用　上田材料店　求商店向貸家　算筆に巧なる內鮮人各一名　客室係女中入用　天眞樓旅館　店員募集

アドリアチツク往復文發表
ウイルソン氏の意見

アドリアチツク問題に關する往復文書發表されたるが之に據ればウイルソン氏は主としてフユーメ及びアルバニアに關する伊太利の要請に不同意を表しフユーメを補足して帶の如き伊太利の領土と合する事は不可能なりと斷言しアルバニアに關しては更に一段の奮鬪を希望し米國はアルバニア人がユーゴースラブに加擔するをも阻害する事無く又ユーゴースラブが伊太利に加擔するをも拒まずと云ひ更に英佛兩國は獨り倫敦協約に據り其義務を判斷する事を得可しと說き墺匈瓦解其の他の經過は同協約の修正を要す可しと指摘せり(羅馬電報)

委任統治保留案
元老院にて再可決

華盛頓來電に同く元老院は委任統治に關する共和黨保留案を再び可決せるが反對者無かりしと(倫敦電報)

ダーダネルス管理加入申込

珍田大使は日本もダーダネルス國際管理國に加入すべく申込みたり(巴里電報)

獨實際戰死者數
陸軍側のみにて七百二萬五千餘

伯林 歐州大亂當初より終局迄獨逸の戰死傷者は百六十萬と計算されつゝありしも今回獨逸社會黨の調査に係る明確なる數は實に下の數字を示せり『戰死者百七十一萬八千二百四十六名內將校六萬二千六百九十三名負傷四百二十三萬四千百七名內將校十一萬六千十五名捕虜若くは行方不明百七萬三千六百十九名內將校二萬三千百四名總計七百二萬五千九百七十二名而も以上は陸軍側のみにて海軍にありては七萬八千三百四十二名內戰死二萬四千百十二名負傷二萬九千八百三十名』以て獨逸が軍隊の補充に困憊したるかを察知し得べし(倫敦電報)

巴奈馬罷業擴大

巴奈馬今佐領事發電=巴奈馬運河黑人勞働者同盟罷業に關し巴奈馬共和政府は强硬なる最後通牒を發せるより勞働者側は斷じて復業する模樣無く罷業擴大せんとしつゝあり從つて船舶の出帆する能はざるもの既に十數隻に達し當分荷揚荷積は船舶乘組員自身之を爲す外なかるべしと(東京特電)

勞農承認時期

紐育サン紙倫敦特派員の廿三日發電報に依れば日本英國伊太利三國は露國勞農政府を承認することに一致したるも佛國首相ミユラン氏は承認に異議を申立てたるが聯合國の勞農政府を承認するの時期近づきつゝあることは確實なりと(紐育電報)

穀物供給喫緊
勞農承認不承認決定時期

紐育タイムス倫敦特派員の報道に依れば過激派政府は今や大露西亞を打つて一團となせる統一政府となり所謂反過激派主義の消費組合團體も過激派の勢力下に包擁せらるゝに至れり而して歐洲各國に於ける露國穀類の供給は緊切の問題となり聯合各國は過激派を承認するか又は承認せずして餓死するかの何れかを擇ぶべき時期となり居れりと(紐育電報)

對露方針公表
過激派討伐=勞農不承認=購買組合通商開始

倫敦に於ける首相會議にて對露方針決定し廿四日公表されたり眼目は

(一) 露國邊境各小國に對し過激派討伐を勸說し且つ之を援助する事 (二) 露國にして人道を尊重し文明諸國と等しき施政を爲さゞる限り勞農政府を承認せず (三) 露國購買組合と通商を開始する事 (四) 露國視察の爲視察員を派遣する事

の決議には珍田大使も加入し居れるが該決議は別段勞農政府に通知す可き筋合のものに非ざるを以て自然正式通牒の事無かる可しと(倫敦電報)

英國復員將卒數

土國財產管理

過激派 講和提議默殺
西伯利一地域警備=外調會內容

五日午後二時より首相官邸に開かれたる外交調査會にて今般露國レニン政府より提議し來れる講和問題西伯利問題對支借款問題及び福州事件調査に關する報告等に關し外相より委曲說明する所あり尙新重要問題たる レニン政府よりの講和提議に就ては同調査會に於ても之を默殺する事となり次に西伯利撤兵は最近同地の形勢に鑑み警備區域を縮小し結局は浦鹽を始め或る一定地區に對し警備する事となる可しと(東京特電)

露對外貿易革新か

過激派使節リトヴノフは新聞記者の訪問に答へて曰く『勞農政府は露國の外國貿易を全然革新する爲め委員を外國に派遣せんとす』と(倫敦電報)

勞働動員實施

過激派の執れる勞働動員は勞働者階級に幾多の不平反抗あるも着々實施されつゝあるが如く南露地方に於ては一日十二時間乃至十三時間の勞働動員を爲しつゝありと(某所着=東京特電)

浦鹽政府再抗議

浦鹽政府は再び我政府に對し日本軍の干涉及び駐屯に關し抗議を提出せり(浦鹽電報)

我軍隊兩方面へ
一は後貝加爾他は浦鹽

黑龍州より撤退することに決定したる我軍隊は輸送上の關係上三分の一は後貝加爾州に向ひ三分の二は浦鹽方面に向ふことゝなるべしと(東京電報)

過激軍ワグロフスキー夜襲
セミヨノフ軍退却

二月二十九日大砲二機關銃若干を有する約二千の過激派軍はワグロフスキー(滿洲里西北五十里)に夜襲し同地に在りしセミヨノフ軍は大砲及び若干の武器を敵手に委しチロワニナヤに退却せるが過激軍は同地に前進を企圖せるものゝ如く同地には我守備隊駐屯せり(某所着=東京特電)

彼我對敵中止
日軍遁走情報疑はし

○○○○○○○○○○其の後の狀況に關し日本軍分遣隊に對し過激派軍は二月二十四日附を以て我軍に會見を申込み彼我の敵對行爲を中止せるが將校以下無事健在なり ○○○○○間の通信は革命軍の手に依り無線電信を以て行はる露國側の情報に依れば二月十日過激派軍の別働隊は大風雪に乘じて奇襲を行ひチムイラブの要塞並に高地を占領し日本守備軍は遁走せるが其際日本の市內警備軍は遁走し來れる自衛守備軍を我部隊(過激派)の襲擊と見誤り彼れに砲火を浴せ掛けたるあり日本軍側に三百名の戰死者を生じたりと更に情報に依れば甕に同地危險に瀕せるを以て我軍は若干部隊を迂廻急行軍を以て救援せしめたるが同地義勇軍並に武裝せる露國將校團は日本軍と共に守備に當り(女子迄も偵察に使用)別働隊は軍使として一名の露國人と二名の支那人を守備軍に急派したるに軍使は捕縛せられ拷問を受けたる上露國人は殺害せられたり斯くて談判不調に終り最後の手段に訴ふるの止むなきに至りたるを以て茲に猛烈なる砲火を交換し日本兵舍等は破壞せられたるが二十四日過激派軍より軍使を派遣するに至

撤兵と守備區域
滿洲及朝鮮防備

西伯利撤兵問題に就ては三月一日の閣議に基き五日外交調査會に於て報告し其承認を得たるが後貝加爾州に於ける撤兵時期はチエック軍撤退後なるを以て多分三月中旬後より逐次實現せらる可く尙ほ我守備區域の境界に就ては軍事上の機密に屬するを以て明言するの自由を有せざるも大體に於て過激派の宣傳に對し我に直接影響を及ぼす可き滿洲並に朝鮮を防備すべき區域たるは疑ひ無き所なる可し而して其の守備に關しては我國と共同利害關係を有する支那と協調する事の緊要なるを以て更に支那方面に派遣せられたる奈良中將大竹大佐に依り日支協定に基き相互の諒解を得たるものと推測せらる(東京特電)

福州公式談判未し
陳次長難問題に觸るゝを欲せず

消息通談に據れば陳外交次長は甚だ重大なる責任を負はずとの條件にて復職せるものなるを以て山東問題は勿論福州問題にすら關るを欲せず尙福建問題に就いては日支間の非公式交涉ある可きも公式の談判は外交總長の決定迄開始されざる可しと(北京電報)

韶州吳兩軍衝突

非公式の報道に依れば湖南通州に於て韶州軍と吳光新軍との間に戰鬪行はれたるが詳細は不明なりと(北京電報)

過激日貨排斥
大道小賣人驅逐

一日浦鹽に於ける過激派及び共產黨は日貨排斥案を軍事委員會に提議し其同意を得既に支那人商人と取引に關する協定を遂げ浦鹽各商店より毎週同日貨減少高を報告せしむる事とせり此の日貨排斥の聲は既に數日前より起りしものにて民警等は日本輸入品の大道小賣人を驅逐しつゝありと(某所着=東京特電)

國勢調査心得

五日官報にて國勢調査心得發表されたり(東京特電)

馬場內匠頭逝去

宮內省內匠頭馬場三郎氏は疾て病氣の處五日午前一時薨去せり享年四十有六之より先危篤の報天聽に達し特旨從三位に敍し勳二等瑞寶章授けらる(東京特電)

施行令
議員選擧法 原案可決

五日午前十一時半より宮中東溜間にて臨時樞密院會議開會清浦副議長以下各顧問官原首相其他出席諮詢案衆議院議員選擧法施行令(勅令案)を附議原案可決十一時半散會せるが首相は直に葉山に伺候上奏御裁可の手續きを爲せり(東京特電)

外事課新設
外人取締り

內務省にては一般外人殊に近來露國人の來朝する者尠からざるより之が取締機關設置の必要を認め不日內務省內に外事課を新設するに內定せるが同課長は橫山保安課長兼任すべし(東京特電)

首相宮相訪問

原首相は五日樞密院會議散會後波多野宮相を官房に訪問數刻要談せり(東京特電)

漢堡領事開館

漢堡の我領事館は二月二十日より開館せり(巴里電報)

米國上院は山東留保に付き日本及び支那の文字を削りたる修正案を可決せり(紐育電報)

犬養總務演說

職工と

■四十二議會及其後の政局■ (1)

此の病弊を救ふの途
貴族院議員 江原素六氏談

近頃の日本はあらゆる方面悉く病的ならざるはなしである、道德の點からでも貴族院衆議院共に物價調節を頻りに叫んで居るけれども中々容易に効果は擧がらない其れは日本の全體の調子が大いに病的になつて居るからである。我輩は思ふのである日本人には元來宗教的信念が缺けて居る是が實に現在の時局の病源をなして居る歐洲では先般の戰爭に上下共に非常なる宗教的信念の下に戰ふたそして戰後も又熱烈なる宗教熱が勃興して居ると云ふことである然るに多くの日本人は全く宗教心を缺いて居るのである今朝も新聞に或聯隊の兵卒が將校を大いに迫害したと云ふ記事があつたが實は國家の由々しき問題であるまいか兵卒が將校に向つて腕力沙汰に及ぶ等といふ事が起る樣では士氣も末と言ふべきである是等の病的現象を治するを良法としては國民の宗教心を養成するより外に道はない吾輩は內務省に向つて宗教政策を說く前に陸軍大臣に向つて軍隊に宗教教育を施す事を勸告せんと欲して今其文案を考へて居る物價問題に就ても過日吾輩が言つた事であるが米一升は八萬粒ある其處で國民一人一回一粒宛取るとしても一箇年には千五百石になる食料問題の如きは國民各自

少しく自制 すれば解決せられる問題であらう吾輩は一粒の米粒でも大切にした昔であるが近頃は雞に卵を產せる爲に麥等の雜穀の多量を費し果ては花卉を栽ゆるために貴重なる耕作地を潰して了ふ皆之れ食料の不足を生ずる原因であるしかし營利一遍の人々に向つて幾ら自制せよと說き人格問題を云々するのは要を得て居らぬか知れぬが要するに食料問題等の起るのは國民個人の省察が足らぬからであつて各自制し且つ他の人格を尊重したならば萬事は甘く行くであらう是には宗教を外にしては決して救濟の道はない日本でも本年の十月には世界日曜學校の大會を東京に開會するので世界の名士が來朝するであらうが中にも會長のワナメーカーの如きは人格高潔の士で八十二歲の高齡を以て渡日するのである同氏は紐育第一のデパートメントストアの社長で其店は

三越に何倍 せる大商店であるが彼自らはその豪富を以てして尙鄕里の教會の祈禱會には如何なる用事があつても決して缺かさず必ず出席して祈禱の道を怠らぬと云ふ事である人格ではないか秋の集會には外國人の教役者が二千人計り渡來しコーラスの如きは千人から一度に合唱すると云ふ事は日本には未だ無い事で事でもあらうと想つて居る何分にも今の日本の社會は神佛とか宗教とか謂ふ觀念を缺いて居る爲に何事も利己的に成つて居るから此の際宗教を振興して人心を善導せしむることが必要である支那の古書に面白い記事がある夫れは或人が米を搗くに杵を四日の如くして上に掛がつた處に臼を置き上でも米を搗ければ便利ではないかと謂ふと之を聞いた人が其は良い事であるけれども臼及び米は何によりて保つべきやと問ふたところ其處を考へて工風するのが

當局の責任 だといつたそうで、ここである議會でも當局に向つて色々と質問し注文するけれども然らば代る可き良案ありやと問へば其れを考へるのが當局の責任だと謂ふ自分では何の名案も無くして徒らに當局を苦しむる計りなのが近頃の議員のやり口である今回の解散の如きも種々なる議論も有らうけれども當局は全く止を得ざる手段に出た者と思ふのである(東京支局)

本月資金集散

朝鮮銀行の調査に依れば三月中資金出散概算は收納千三十一萬九千餘圓放出七十一萬九千餘圓にして之を前月に比較せば收納に於て百二十六萬八千圓放出に於て百五十一萬圓の減額を示せり各內譯を示せば左の如し

收納の部	
國稅	一一,〇〇〇
諸會社拂込	五,三〇八,〇〇〇
諸會社債券拂込	五,〇〇〇,〇〇〇
計	一〇,三一九,〇〇〇

放出の部	
國債及地方債償還	七五,〇〇〇
同上利子仕拂	六〇九,〇〇〇
諸會社利益配當	二八,〇〇〇
諸會社債券利子支拂	六,〇〇〇
計	七一八,〇〇〇

十八銀行增資
一千八百萬圓

株式會社十八銀行は豫て增資計畫中なりしが現在六百萬圓を千五百萬圓に增資すべかりしが去る五日の臨時株主總會に於て增資額を千八百萬圓とする事に決定せり

簡易倉庫狀況

旱害救濟用穀物收容の目的にて滿鐵京管局にて昨年本鐵道沿線龍山外十九驛に新設したる簡易倉庫は次第に利用せられ客月中旬末に於ける在庫高は黑豆、玉蜀黍、高粱、粟等を主とし三千八百九十七噸、其他大豆、米も相當に入庫し總計七千八百五十四噸にして其收容力の約三割に當り尙七割は收容餘力存するに依り各荷主の大に之を利用せんことを望む由なるが就中仁川平壤の如きは今尙入庫品少く其他龍山鐵原を除きたる他の十六驛は何れも相當の餘裕ありと云ふ現在有簡易倉庫の坪數を示せば次の如し

龍山、仁川、平壤 各一〇二〇坪
元山 五一〇坪
沙里院、新安州 各四〇八坪
開城 三一五坪
鎭南浦 三〇六坪
定州、新義州 各二〇四坪
天安、平澤、南川、黃州、肅川、嶺美、宜川、車輦館、南市、鐵原 各一〇二坪
計 六四三五坪

公會私會

▲軍司令官午餐會 宇都宮軍司令官は六日正午官邸に於いて橫田法務局長、大審院檢事其他の諸氏を招待し午餐會を開けり
▲窯業創立總會 京城窯業株式會社にては其後諸般の事務著々進捗し好況裡に第一回拂込も全部完了の見込なるを以て來十八日南米倉町の京城俱樂部にて創立總會を開催すべし

○京株創立事務終了 京城株式現物取引所市場創立事務所は第一回拂込終了と共に割當てたる賛成株の證據金拂込みは六日を以て期限を終れり
○內地新線開業 鐵道院に於ては今般羽越北線秋田道川間營業を開始せるが朝鮮線及び滿鐵線共小荷物及び貨物の連帶取扱をなすべしと

人事消息

▲相羽清次氏(鎭海灣重砲兵隊長) 滿洲視察の歸途五日夜來城
▲和田秀來氏(砲兵少佐) 國際聯盟の爲め上京中の處五日歸任
▲大竹大佐(參謀本部附) 支那よりの歸途四日夜入城の筈
▲吉田英三郎氏(東拓支配人) 湖南線方面より六日朝歸城
▲阿部秀太郎氏(鮮銀大連支店長) 七日朝內地より來城
▲池邊龍一氏(鮮銀理事) 同三日中に來城の豫定
▲山縣陸之助氏(佐治) 鮮銀
▲淺田賢介氏(公州地方法院長) 六日夜入城京城ホテルへ
▲田村久吉氏(農學士) 六日朝京城ホテルへ
▲金谷安子(前府尹未亡人) 來る十五日自宅を引拂ひ本町二ノ九十番地林田方にて旅裝を整へ十八日頃出發鄕里姬路へ歸還の筈
▲柳澤釜山地方法院長 大村檢事正 六日夜入城

重要電報
欄外にあり

寸鏖

▲今度の總選擧は運動費が普通で三萬圓と云ふから貧乏候補は一寸躊躇するが之に反して戰時成金は金に飽かせて出馬するだらうこの事だ▲大隈內閣の時の選擧運動費は八萬圓が記錄で天下をアッと云はせたが寺內內閣の時には十萬圓位のは四五人もあつた位だから今度は二十萬圓を費すのも現はれるだらう▲今度の總選擧に政友會も全力を注いでるが某閣僚曰く『總選擧の結果如何はモッと先へ行かなければ確實な見當は付かないが先づ政友二百六七十、憲政百二三十、中立五六十、國民黨はズット減つて十四五になるだらう、政友會は三百以上になると云ふ樣だが三百以上は六ケ敷からう』は少々慾が好さうだ▲仲小路廉氏曰く『今度の解散は何と云つても黨勢擴張の爲の打算政略サ、原內閣成立以來最も力を注いだのは昨年の議會を通過した政友會の爲に都合のよい選擧法改正案で、それに續いては府縣會議員の選擧であつた事は天下周知の事實である、今や政友會は最も得意の時代だ、此機會に解散を斷行して一層黨勢の鞏固にしやうと思ふは人情の自然だ、原首相の心事を洗つて見れば解散理由の合不合理を論ずるだけ野暮だ』

經濟界大勢觀
朝鮮銀行當局者の談

議會解散の影響に就ては目下銀行にても調査を急ぎ居れるが大體に於て九年度計畫の公債發行繰延は有公債の發行に吸收さるべき市場資金の流動となりそれだけ

有價証券 放資力を增大するものと云ふも不可なく株式方面の活躍は所得稅の不均徵株式配當課稅未定等と共に當然來りたるものと見得べし從つて將來新株の發行の如き乃至は銀行會社々債額の賣り出しは何れかと云へば好調なるべく朝鮮の如きも好影響を受くる事少からざるべし唯年度替り後朝鮮財界の一樂觀材料たりと信ぜられたる母國補給金は當然臨時議會に於て協贊を經るまで繰延の形なれどその影響は必ずしも悲觀の必要なからん唯鮮滿新鐵道の不成立は事業撒布の延引と局部に於ては相當の打擊を受くる事は避け難からんか

商品界 は混沌たれど物價は尙ほ大勢として下押すものと思はれず行く所まで行かざれば下り坂に向ふまじ綿絲の如きは銘柄株に買氣集中しその暴騰を見れば自然前途は避け難からん米價の如きも周圍の事情は所詮安値を期待し難き如し金融界は議會解散の爲一頓挫を來したるも如何と見るに公債發行繰延べたりとて斯く新事業の內地と鮮內滿洲を通じ勃興してはその拂込み資金の需要莫大にして到底例年の如く花見時の金融緩漫を現出する事は困難なるべく殊に政府の意向此に日本銀行當局者の態度歐米金融市場の現狀より推せば金利の引上も又復來るやも計られず少くも金利は春より初夏に入つてもその引締みを見離き事は斷言して差支へなしと信ず

哈爾賓在住の內鮮人融和

北滿洲哈爾賓には多數の朝鮮人在留し、其うち事業に成功して七八十萬圓乃至二百萬圓の產をなせる者も十數名に上れるが從來在留日本人との關係疎遠なりしが近頃は双方相接近して次第に親密の度を加ふるに至りしは喜ぶべし、同地よりの特信によれば二月二十二日午後日本民會樓上に於て日鮮有力者の盡力により會合あり會長なる鮮人二十八名これに出席し日本人側よりも松島總領事中島民會長等七名出席して日鮮人共同の利害に關する諸問題につき腹藏なく意見を交換し其結果鮮人會規則改正の件、日鮮人共同作業の件、鮮人も居留民會の課稅を負擔すべき件、運動俱樂部創立の件等を決定したる後民會より出席の鮮人等は會の缺損金補塡の爲め即座に四百七十七圓を寄附したるは著しき現象なり猶同席の鮮人側にては盛宴を張りて日本人を招待し夜更くる迄交歡したり序ながら同地に於ては近く百餘名よりなる鮮婦人會組織さる筈にて三月十日頃北滿ホテルに於て發會式を催ふし餘興として東京青年會劇部の活動寫眞を催ふすべしといふ

釜山瓦電總會
取締役重任

釜山瓦斯電氣株式會社總會は五日午後三時東京鐵道協會に於て開會諸般の報告後總て原案通り可決し四時散會したるが取締役は全部重任に決し他に野口遵氏等二氏重任に決したりと(釜山特電)

錢證仲買人決定

錢鈔證券交換株式會社は大連株式商品取引所商品部株式第一部第二部の仲買人たる事に決定したり(安東縣特電)

朝鮮新會社
鮮銀調査

朝鮮銀行の調査に依れば一月中の鮮內銀行會社拂込資本金拂込合計千百十萬八千餘圓にして解散減資額八萬五千餘圓にして其內譯左の如し

會社名	業別	拂込資本金
豆滿江林業	林業	五〇〇,〇〇〇
亞細亞鑛山	鑛業	一,五〇〇,〇〇〇
釜山商工	工業	[illegible]
漢陽酒造	同	[illegible]
泰平酒造	同	[illegible]
東洋染織	同	[illegible]
朝鮮電氣	瓦斯電氣	[illegible]
江景電氣	瓦斯電氣	[illegible]
海州電氣	同	[illegible]
滿鮮商科	商業	[illegible]
日韓木材	同	[illegible]
東洋興產	同	[illegible]
龍山勸業	同	[illegible]
晉州商友	商業	[illegible]
南鮮釀造	同	[illegible]
木浦海運	運輸	[illegible]
南朝鮮鐵道	同	[illegible]
中村運送	運輸	[illegible]
齋藤運輸	同	五〇,〇〇〇
沙里院運輸	同	一二,〇〇〇
辻酒造		一七,〇〇〇
鷄林土地		二五,〇〇〇
朝鮮銀行	特種銀行	五〇〇,〇〇〇
韓一銀行	普通銀行	二五〇,〇〇〇
朝鮮信託	金融信託	五,〇〇〇
拂込合計		一一,一〇八,〇〇〇
スマート商會(解散)	工業	二〇,〇〇〇
膽商會(同)	商	六五,〇〇〇

右の結果に依り一月末に於ける銀行會社現在數並に拂込み資本金を其組織別及び事業別に示せば左の如し

組織別	社數	拂込資本金
株式會社	三〇	[illegible]
合資會社	一二	[illegible]
合名會社	三	[illegible]
合計	四五	[illegible]

事業別	社數	拂込資本金
農業	[illegible]	[illegible]
林業	[illegible]	[illegible]
水產	[illegible]	[illegible]
鑛業	[illegible]	[illegible]
工業	[illegible]	[illegible]
瓦斯電氣	[illegible]	[illegible]
商業	[illegible]	[illegible]
特種銀行	[illegible]	[illegible]
普通銀行	[illegible]	[illegible]
金融信託	[illegible]	[illegible]
運輸	[illegible]	[illegible]
倉庫	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

朝鮮保險業績

大正七年中に於ける朝鮮の保險事業經營者は內地會社四十九社外國會社十一社合計六十社にして前年に比すれば內地會社五社、外國會社一社を增加せり而して是等會社を事業の種類別に分てば生命、徵兵及傷害保險を專業とするもの二十九社にして內地會社二十八社、外國會社一社、火災保險を專業とするものは內地會社八社、外國會社七社、海上保險を專業とするもの內地會社五社、外國會社一社、數種の保險を兼營するもの內地會社八社、外國會社三社にして各會社の支店、支社、出張所又は代理店は總數一千五十九箇所を算し前年に比し三十箇所を增加せり七年中に於ける各種保險の概要を示せば左の如し

▲新契約

種別	件數	金額
生命	[illegible]	[illegible]
徵兵	[illegible]	[illegible]
傷害	[illegible]	[illegible]
火災	[illegible]	[illegible]
海上	[illegible]	[illegible]
運送	[illegible]	[illegible]
信用	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

▲解約

種別	件數	金額
生命	[illegible]	[illegible]
徵兵	[illegible]	[illegible]
傷害	[illegible]	[illegible]
火災	[illegible]	[illegible]
海上	[illegible]	[illegible]
運送	[illegible]	[illegible]
信用	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

大正七年に於ける生命、徵兵及び傷害保險の

新規契約高 は件數一萬三千八百六十一、金額千三百四十二萬二千七百二十五圓にして前年に比し一千九百二十五件(一割六分一厘)二百四十七萬三千九百二十三圓(二割二分六厘)を增加し解約高は四千七百九件四百二十二萬二千二百二十八圓にして前年に比し件數に於ては二百八十二件(六厘)を減じ金額に於ては八萬五千四百三十九圓(二步一厘)を增し新規契約高の增加せるに拘らず其增減の差異少きは是全く保險思想の發達と經濟狀態の向上と相俟ちて保險事業の順調なる發展を示すものと謂ふべし又年末現在契約高は四萬六千五百十一件、四千一百二十九萬百廿六圓にして前年に比し九千百六十九件(二割四分六厘)一千八百八萬八千百八十二圓(三割二步三厘)を增加せり損害保險は火災、海上、運送、信用等各種の保險を通じ新規契約高七萬一千七百八十九件、一億九千二百三十一萬四千七百五十二圓にして前年に比し件數に於て一萬三千三百七十九件(一割五步七厘)を減じたるも金額に於ては三千百九十二萬二千四百二圓(二割六步六厘)の增加を示せり

新航路如何

朝鮮郵船會社の新航路開始は端なくも議會解散の爲め一頓挫を來せるが之が對策として當局にても種々考究中なるが結局前年度の豫算を踏襲するのみにては不可なるべくさりとて此際新航路の開始に就ては遲れざるべく近く議會の結成を見て大體の方針を決定さるべしと

大連航路殷賑
滿洲粟の移入多し

大連朝鮮航路は朝郵定期船江原丸を主とし其他臨時船又は我京丸に依り聯絡せるが近時朝鮮內旱魃の影響に依り大連より滿洲粟の移入頗る多く江原丸は每航滿艙の盛況にして併も此の狀況は少くも本年の半頃迄繼續の見込み充分なるを以て朝郵にては近く松山丸(五百噸)を借入れ本月十日頃より週航すべく又第二手段として更に大型船舶を借入れ大々的に粟の輸送を開始せん計畫なりと

總監茶菓饗應

水野政務總監は目下總督府に於て開催中なる酒稅事務打合會出席者二十八名を八日正午京城俱樂部に招待し茶菓の饗應を爲すべきが西村局長代理として水口稅務課長其他關係課員等列席すべし

氣象日報

今朝高氣壓は黃海より支那北部に亘りて擴張し各地依然天氣晴朗にして

天氣豫報

晴 一時曇

……の會社創立六億に……しいものであつた、その爲めに商事會社……云つたらそ……來た會社の內で事業本意のものもあればそうでないものもある……殊に多かつたのは信託證券商事

大人氣 を背負つてる東亞證券商品の二千萬圓、東洋證券、滿蒙證券乃至は安奉證券信……まらない有樣である、從つてその人氣は素晴らしいもので株式申込數の如きも空前の……内二千萬株は……それでも既に二百萬株以上の申込が殺到してるこの評判、そして今や各人の懐には現金は……も仲居も當手を出して猫も杓子も下女……

銀高の 結果は從來の……から資金は多くはなつても尠くならぬから市中の金融はお話にならぬ窮迫して來た、が株熱は……出廻る地域は廣大こなつて來たでは前年同等以下の比にしかなから忽々たまらないで僅に冬期の活動期にも拘らず活動を繼續し得るものは特産物商こ輸入商

公設市場と小賣業の優劣

大阪支局　一記者

現内閣が物價調節に對し無定見無方針なるは現在貴衆兩院に於て頗る不徹底なる答辯を繰返して國民の

日用必要品 の如きは公設市場の設置を奬勵し大いに利便を計り居れる由を言明せるも公設市場のみに依頼するの愚を實せざるを得ず元來公設市場の特徴は家賃の安價なること營業税の低率若くは無税なること商品運賃其他の保護及び官權の保護に依る市場の信用等差別的待遇あるは一見安價なるやに見做さるゝも

其實聲程に 安價に販賣する能はずして通常小賣店に比して不利益なる點も尠からず問屋業者より小賣業者に卸賣をなし更に小賣業者より需要者に販賣する手數こ勞力は問屋業者より公設市場に於て直接需要者に販賣するに比し餘分に口錢を要するが如く見ゆるも其實

問屋業者が 自ら販賣するに非ずして雇人をして販賣せしむは小賣人の口錢は雇人の給料こ彼此相殺せらるゝを以て決して安價を期すべからざる所以なり小賣業者は自己營業なるが故に公設市場に於ける問屋業者の雇人に比し熱心の度に於て著しき相違あるこ問屋業者が公設市場に於て直接販賣は

著しき手數 こ面倒さを要するが故に卸賣に比し幾分か多額の利益を要求するは小賣業者の販賣價段の比較的安價なる所以なり總ての物價は甲の問屋業者に於て安價なる場合あるも乙に高價なる場合あれば問屋業者に於て直接の販賣は之が調節を講ずるの由なきも

小賣業者の 販賣は甲乙多數問屋に於て日々の商況を問ひ合せ最も安價に仕入れ得るの利便あればなり小賣業者販賣は自己の營業なるが故に家族に於て其の營業を手傳へるに反し公設市場に於ける雇人制度は此の利便を缺き病氣休業等の場合に於ては

人數こ失費 こを要するは小賣業者の特に利便こする所なり小賣業者販賣の利益は自力的なるに對し公設市場に於る雇人販賣の制度は他力的なるが爲め公設市場が兎角小賣業者販賣に對抗し能はざるも公設市場は一般需要家に對し座賣せしめず出買を爲さしむるはお得意關こ

情實に拘泥 せず品質本位こ價格本位こに依り購買すべきを敎訓するに於て必要なる物價調節を期圖するものなりこ云ふが如きは一笑に附すべきものにて現内閣の物價調節に迂遠なるも亦推知するに足るべし

在家僧（一）

成北　鏡城郡廳調査

起原沿革

在家僧の起原こしては文書記録に明記したるものを見ずこ雖も古老傳ふる所に依れば今を去るここ八百年前女眞族が高麗睿宗二年尹瓘の爲に漸次本土に驅逐せらるゝや當時俘虜こなりしもの若くは歸順せしもの甕を絶ちて僧侶こせられ一地方を限りて居を許され以て庶民この階級を區別し今日に至れりこ云ふ而して僧侶こしての彼等は城邑を隔てたる山間僻陬の地に居を構へ寺院を建設して祭祀をなし農業の傍ら地方部落に出て、食を乞ひ以て生活の資に當たりしが後世蒸麥の稈を以て黄紙を製するここを覺ねたるを以て近代に至るまで殆ご彼等特殊の生業こなり居りしも黄紙の需要漸く衰退したりしを以て目下之が製造するものなきに至れり所謂北黄紙こ稱するもの是なり

風俗習慣

在家僧の部落は目下こ雖も全然人民この社交をなさざるのみならず冠婚葬祭の如き其風習を異にせり即ち近きは同一部落人のみに依りて之を行ふのみならず遠く婚姻を求むる場合こ雖も其一族たる在家僧の部落人に非ざれば之を迎へざるを常こす之在家僧の階級たる第一項に於て述べたるが如く普通人に於ても亦固より之等こ全然社交上の關係を嫌忌する結果なりこす今左の各項に付き述べんに

甲、居所は前述せるが如き特殊の部落を形成せるのみならず在家僧の所在地にありては必ず一部落一個の寺院を有せざる所なし

乙、衣服は寺院擔當の住持（法僧）を除く外法衣法笠を着用せざるのみならず常服の如きは略普通人こ異なる事なしこ雖も佛主記念日は法衣を着するもの多し又周衣を用ふるこ尠きこ共に常人の用ふる笠子は如何なる場合こ雖も使用するこご能はずして多くは綠笠こ稱する笠子にして頭部の圓形なるものを使用するを常こすれ共又彼等の平素は主こして網巾又は花纓のみを用ひ宕巾の如きは階級制度の關係上一人こして又之を使用するものなし、然れ共親近に至りて漸次其の服裝常人に類似しつゝあり

丙、婚姻の儀式作法は常人こ相反して普通人は新郎先づ新婦の家に入り式を行ひ後新郎の家に新婦を同伴するを常こするに拘らず在家僧は新婦の方より直ちに新郎の家に入嫁するを常例こす、加之ならず普通人は婚姻をなすに當り婚姻當事者の承諾の如何に拘らず其の父母に於て婚姻の取り極めをなすを普通こすれ共在家僧は之に反し父母が婚姻當事者の承諾を得て然る後初めて取り極めを爲すを常習こ爲せり又普通人の婚姻の儀式を舉行する時は新郎は馬に乗り新婦は輿に乗るを常こすれ共在家僧の新郎は牛に乘り新婦は牛車に乘るを一の風習こす

丁、葬式は固より佛式に依るは勿論なれ共常人は土葬を以て本則こ爲せ共在家僧は火葬を以て本則こせり

倫敦だより（一）

木村雄次

左は木村朝鮮銀行理事の倫敦より寄せし書信の一節なり

紐育出發は七月十一日キューナード線モレタニアにて紐育を出發仕候御存じの如くモレタニアは總噸數四萬五千噸の大船にて同線アクエタニアの姉妹船に有之候船室は五階に別たれ中央にエレベーターあり試に船室の中央を去ら廊架の一端に立ちて他端を見候ときは街路に立つの感有之候船に動き行く都府の如き巨船の寔さにて御座候船室の如きは十二三疊の廣さにて浴室之れに附屬しダブルベッドあり、椅子あり机あり、押入鏡臺の裝置悉く備はり起床の便寧ろホテルに過ぐるもの有之候幸に連日天晴れ波静に僅に巨大なる機關の震動を感ずる外殆ご動搖無之を得候然れ共一歩船室を出てデッキに參り候へば煤煙石炭殼にて見る影もなく汚れ間々惡臭をさへ發し候は日本船の清潔に馴れし小生に取りては多少の不快を感じ申候之れも戰後早々の事こて船員の不足の然らしむる處かこ被存候食事も同じく戰爭の餘映にてメニューの如きも頗る簡單にてコーヒーも茶も特に命ぜざれば出さず、フィンガボールも出て不申候殊にマッチも不足こ相見え候喫煙室數百の机上に彼處此處數箇を備へ候には喫煙家の不便砂からず候本船は自今紐育サウザムプトン間を往復致し居り英國よりは普通の乘客を謝絶し米國歸還兵の輸送に從事致候へば兵士の粗行を恐れ裝飾物の如きは一切取片付け候由加之船中の習慣も自然に兵隊扱ひに荒み晩餐の食堂には禮服を要せず酒一杯煙草一箇を求むるにも悉く現金に御座候船中は例によつて格別の事も無之候ひしが一夜英國海軍救濟の慈善音樂會有之其節米國勞働者協會長サミュエル、ゴンパースのアドレスを聞くを得たりしは案外の儲けものに候ひき氏は禿頭所々不器用に禿けたる老紳士にて其の節の所說は固より場所柄月並のものに候へ共態度莊重こ言語明晰は相違無之候小生等が勞働者の代表こして豫め心に畫きし氏の肖像は實際に就て大に裏切られ申候サザムプトンに着せしは七月十七日午後四時頃にて水間君の萬事好都合に取運ひ其御蔭を以て遠路好都合に取運ひ其夜倫敦に安著仕候

汽車中綠樹を以て蔽はれし牧場農園の夕陽の光に浴し候風物を眺め之を米國田園の風物に比し候に英國の景致は何こなく愛すべく親しむべきもの有之を覺はしく申候水間君の間々古城を指點してアルフレッド大王を語りサクソン時代を説くを聞きて歴史に乏しく目前に忙しき紐育より參り候小生は始めて身の歴史の一端に在るを覺え申候寔に米國には古き時間も新しき時間も無之國なりしを今更ながら感じ入り申候

宿所はハイドパークホテルに有之候室は二階に御座候へば道を隔てヨホウソン樹林に相對し耳に轟々の響を聞くなく空氣澄み如く凱れ故郷の夢時に林間烏雀の居心地に宜敷處に御座候

倫敦は自由の都市こ聞き及び候處それも戰爭の影響にて警察に身分を届出するなこ彼是れ忽忙の中に過し申候序なから倫敦市中往來の婦人を見候に絹物を纒ふものは殆ご無之紐育の市中を行く婦人の大半絹を著て美裝を凝し候こは雲泥の差有之候戰爭は何こ申しても英國に一大打擊を與へ候樣に感じ入り申候

財界閑話

京城現物株の應募は二千百四十五萬こ決定した▲その證據金總計實に五千三百六十二萬圓こなる▲これだけの金が朝鮮で現株の公募のために動いたこ云へば朝鮮もエラクなつたものだが無論此の內の大部分は振替申込みである▲振替申込みにしても銀行は申込者から金利を取り而して現株創立事務所は銀行から日歩百圓につき一錢四厘の割りで利子を受ける▲その利子が一日に殆く勿れ七千五百圓、創當終了までを十五日こ見て十一萬二千圓程掛かる▲灯本君は振替申込みの禁過も事務所に困難だから日歩を一錢四厘も事務所に取る事こすれば振替取扱も結局減るだらう▲それにしても二三萬圓位の利子收入はあるかないこ云つてゐたが十一萬二千圓は大きい投機熱の結果も細くない▲これでは十一圓二十錢均一のプレミアムを附して公募したこ同じ結果になる▲尤も一萬株十萬圓程の物を市場に出したのだから事務所も指をくはへてばかりも居られまい▲序に事務所では盛んに申込書の整理をやつてゐるが小口申込多きため創當て方法に創立委員も困つてゐるらしい

第一印象（七）

一記者

森殖銀貯蓄課長

▲殖銀者の役人から殖銀に入つた人である、前身官吏こは思へぬ程捌けた砕けた資性を有つてゐる、役人出身の銀行家こしては間に合ふ點に於て先づ上乘の方かこ許されてゐる▲珍らしい小男で恐らく五尺を何ずか切れ込むであらう、面も坊つちやん〳〵してゐる唯小粒でも辛い所はその目にも、その舉動にもその話振にも見ゆる、又敏腕之れ才の人かこも思はする型の才人である▲才人はエテ人を凌ぎ、他人の批難を受けたがるけれご、君は可哼を以て行内でも好評らしい課長殿が給仕を呼ぶに……さんを以てする、本心は鬼に角こしすべてに軟らかく出て行く處世術は寔に君の一得だらう▲貯蓄業務は下層民對手の面倒な仕事である、然し必要な仕事こ云ひたい、而して朝鮮ではその開くべき餘地はあり餘つてゐる、殖産銀行で貯蓄業務を開始以來未だ一年にもならぬ▲從つて業績も初一歩を踏み出したばかりである、前途大いに働いて貰はねばならぬ、才人の奮勵を望む譯である

最も進歩せる學理に基き幾多の實驗的研究を重ねたる結果古來の靈藥人參の眞價を徹底的に確認し之を極度に發揮せしめたる効力無比の代表的人參製劑は即ち是

◎ミツワ人參錠

みつわ・にんじんちやう

定價　百錠入 金五拾錢　五百錠入 金貳圓　内地以外は關税運賃を加ふ

主効　神經衰弱、ヒステリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、胃腸炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退。

ミツワ化學研究所に於ては、豐富なる學識こ精緻なる實驗こに依り漢藥人參を系統的に研究し、鎮靜、催眠、利尿、興奮、強壯等の諸作用を呈することを證明せり、ミツワ人參錠は該研究を基礎こし合理的に精製せるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー及び是等の疾患に發現する諸症候、即ち精神遲鈍、情調異常、意志薄弱、記憶不能、思考力、判斷力、記臆力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、遺精、陰萎等に對して偉效を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血の如き神經系疾患を治し得べく、之を腎臟炎に適用すれば、尿異常、浮腫、其他の苦惱を除き、分娩前後及び結核、癩腫、梅毒、神經病、胃腸病、子宮病、諸種傳染病等に因る貧血並に榮養不良を回復して、體力を增進し又精力減退即ち精神困憊並に筋肉の疲勞を癒やし、頭腦を明晰にし、意氣を旺盛ならしめ、老衰の諸因を去る等の卓效を奏す

◎ミツワ人參錠適應諸症候

一 頭が重く或は痛く頭内が朦朧こする人
一 眼の疲れ易い人
一 逆上せて汗乎こなる人
一 眠らうこしても眠れぬ人
一 魘されて凶い夢を見たりする人
一 些細の事を氣に懸ける人
一 何事にも怒り易い人
一 精神の鬱々する人
一 悲しい事も無いのに泣きたい人
一 何事も悲觀して厭世的になる人
一 物事を深く考へることの出來ぬ人
一 物事の理非判斷の出來ぬ人
一 雜念が頻りに起り專注の出來ぬ人
一 物事の記憶の不良の人
一 神經衰弱に罹つて居る人
一 血の道に罹つて居る人
一 陰萎や遺精で悲觀する人
一 貧血して居る人
一 産前産後又病後の衰弱を防ぎたい人
一 榮養を良くしたい人
一 精力が減り元氣の無い人
一 勉強又は勞働して疲れた人

優秀なる効價を承認せられたる人參に更に沃度劑及臭素劑を配合して能く理想を實現したる人參製劑の最高權威

◎ミツワ複方人參錠

みつわ・ふくはうにんじんちやう

定價　百錠入 金七拾錢　五百錠入 金參圓　内地以外は關税運賃を加ふ

主効　動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、神經性心悸亢進、心臟肥大、脂肪心、心臟瓣膜炎、心囊炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、榮養不良、精力減退、老衰。

本劑はミツワ化學研究所に於て、實驗的に研究し効力を確認せる人參を主藥こし、之に沃度及び臭素劑を配合せるものにして、沃劑は變質作用を具へ、病的産物の吸收並に排泄を促し、利尿、強壯等の諸作用を呈し、健全なる細胞を新生せしめ、且血管壁に於ける石灰沈著を防ぎ、血液の粘度を減少し及び血管の擴大を誘起し、臭素劑は鎭靜作用を有し、中樞神經系に於ける知覺並に運動機能の興奮性を下降せしむるが故に、三者相俟ちて神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、神經性心悸亢進に偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血をも治し得べく、動脈硬化、動脈瘤、腦溢血及び諸種の心臟疾患に卓効あり、腎臟炎に於ける尿異常、浮腫等を除き、榮養不良並に貧血の諸徵を回復し、精力を增進する等の著効を呈す。老衰を防ぎ

◎ミツワ複方人參錠適應諸症候

一 動悸の亢ぶり易い人
一 心臟部の壓迫られるやうな人
一 心臟部の苦しい人
一 心臟部の痛い人
一 心臟の肥大して居る人
一 心臟に故障のある人
一 呼吸の促つて苦しい人
一 胸中の苦しい人
一 中風中氣の人
一 半身不隨の人
一 卒中を豫防したい人
一 動脈の硬くなつて居る人
一 手足の冷ゆる人
一 水腫のある人
一 身體の倦怠い人
一 筋肉の萎縮して居る人
一 皮膚の弛んで居る人
一 顏色蒼褪て居る人
一 頭痛に惱む人
一 眩暈に苦しむ人
一 時々氣を失ふ人
一 精力を強くしたい人
一 元氣良く活動したい人
一 延命長壽を願ふ人

健康增進
模範的強壯料

健者の物質代謝を旺盛ならしめ疲勞を除き身體の强壯を圖り尚新活力を賦與し得べき

◎ミツワ人參葡萄酒

わ・にんじんぶごうしゆ

定價　一壜　金壹圓八拾錢（内地以外は關稅運賃を加ふ）

風味高潔清和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀

本品は最近科學的研究を經て、効力卓絶こ認められたる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其香は芳芬にして淸爽、其味は濃厚にして輕快、坊間流布せる類似品こは全然其選を異にし、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を旺盛ならしめ、榮養の佳良並に身體の強壯を致し、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除き、尚健者に新活力を賦與し、活動能率を增進する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の淸涼飲料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は強壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一 元氣を盛んにしたい人
一 精神を爽快にしたい人
一 膽力を增したい人
一 身體を強壯にしたい人
一 元氣良く活動したい人
一 延年長壽を願ふ人
一 病苦や不快の感覺を忘れたい人
一 精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一 食餌を進ませたい人
一 消化を良くしたい人
一 榮養を良くしたい人
一 精力が減り元氣の無い人
一 勉強又は勞働して疲れた人
一 生來虛弱な人
一 身體の痩削けて居る人
一 貧血して居る人
一 顏色蒼褪め艷の無い人
一 手足が冷て寢就れぬ人
一 些細の事を氣にかける人
一 悲しい事も無いに泣きたい人
一 悲觀して厭世的になる人
一 精神の鬱々こする人
一 時々氣を失ふ人

病弱回復
理想的滋養料

病者の食慾を催進して榮養を佳良ならしめ治病の完璧を期し回春の喜を迎へしむべき

◎ミツワ規那鐵葡萄酒

みつわ・きなてつぶごうしゆ

定價　一壜　金壹圓七拾錢（内地以外は關稅運賃を加ふ）

香味色佳良滋養力偉大
健胃補血興奮作用卓絶

本品は芳香醇良なる葡萄酒を基礎こし、人造著色料を用ひず、又防腐劑等の雜品を加へず、純良有効なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に腐敗する變ひなく、規那、鐵及び葡萄酒の健胃、補血、興奮、強壯等總ての効力を遺憾なく發揮し、完全なる吸收性及び耐久性を有し、而も不快の臭味毫も之なく、天然の佳香美味を具へ、食慾缺乏、榮養不良、慢性の瘧熱並に下痢、貧血、萎黄病、神經疾患、並に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、産後並に病後の衰弱、一般の虛弱等に際して常用すべき無比の滋養的飲料なり。

▼如斯人は滋養料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を用ふべし▲

一 食餌の進まぬ人
一 榮養の衰へた病人
一 元氣の無い病人
一 貧血して居る病人
一 是こ云ふ病は無くても何こなく弱く感冒に罹り易い人
一 産前、産後の滋養を圖りたい人
一 病後の衰弱を早く回復したい人
一 色蒼く肉瘦せ活潑ならぬ人
一 腺病質の人
一 所謂腺病即ち瘰癧に罹つて居る人
一 頸細長く瘦け咳や痰の人並よりも多く出る人
一 所謂結核素質の人
一 肺結核や肋膜炎、肺尖加答兒其他結核性の病などに永く苦しんで居る人
一 右の如き病で瘧熱の永く續いて居る人
一 下痢の永く續いて居る人
一 神經の衰弱して居る人
一 陰萎や黴毒などの泌尿器神經衰弱に惱んで居る人
一 ヒステリー俗に謂ふ血の道に侵されて居る人
一 ヒポコンデリー俗に謂ふ心氣病に苦しんで居る人
一 萎黄病など血液の病に侵されて居る人

静寂　石田富造筆

不敵な大賊
銀行、會社、郵便局等各待合所を荒した末遂に逮捕さる

去月中旬頃朝鮮銀行釜山支店待合所に於て一鮮人が預金の拂戻しを受け

約一千圓餘を僅の間に掏り取られた届け出でに依り樋口、寺崎、李、咸の各刑事等は時を移さず逮捕に努めたるが犯人は巧に蹤跡を晦まし何等捜査の手がゝりなく其後數日を經て釜山郵便局待合所に於て又復同一手段にて

八百餘圓を掏り取られたる届出でありたるが前記の所謂と同一犯人と目星を付け八方に手を配り捜索中又もや月廿七日頃馬山郵便局待合所に於て約四百五十圓餘を掏られたる者あり、本月上旬に至り再び銀行支店待合所にて約三百七十圓を掏り取られたる外釜山をはじめとして

各地の銀行會社、郵便局等に出沒し非常混雜中に紛れ巧に跡を晦ましたるは同一犯人に疑しく其被害高は四萬數千圓に上るも其都度犯人を逮捕するを得ず釜山署にては不眠不休にて犯人の捜査に努めたるが四日又もや釜山府内に現はれ釜山郵便局待合所に於いて彷徨し居るを

遂に釜山署李刑事の發見する處となり咸刑事の來援を求めんとする間に再び姿を晦ましたれど同刑事は直に各派出所に電話を以て非常線を張り先づ釜山鎭方面に急行したる處を矢庭に躍り込み御用と捕繩を打ちかけしに歳若き

廿歳の小僧に似ず頗る力抵抗せしが遂に逮捕し本署に引致せしが同人は全羅南道全州郡全州面高沙町窃盜前科六犯の沙莫童(二〇)にて昨年十二月窃盜罪にて釜山監獄より出獄せる者也と目下嚴重取調べ中

透徹したる兒童の教育(六)
河野卓爾

…衛生上から考へて見ても、こんな危險な弊害の伴なふものは、一時も早く、改めやうではありませんか。修了證書卒業證書は、此れは、教育上の問題と申すより、國家行政上の問題であって性質は全く違ふと思ひます。

修了證書にすれば、何學年修了を證明し、卒業證書であれば、義務教育の完了を證明するので、彼是論ずる必要はないと思へます。只、修業證書は御承知の通り、法令上に於ては、出さないのを本體として居るのであるし、事務の簡捷上省きたいと思ふのです。かう申すと、轉校等の場合を御心配なさる方もありませうが、今日に於ても、此の轉校の際には、在學證明書を出して居るのです。轉學證明書すれば、轉校の場合には、

役に立たぬ 有繫になって居るのです。只、半途退學の場合は、一寸困りますが、然しこの場合は、今日に於ては事實ないし、又、若しあった時には、その都度、其の旨だけに、修了證書を與へれば、よい譯です。此の問題は、これ位にして、次は低學年の教育といふ事を、一言したいのです。此處に、低學年と申すのは、尋常一二學年位迄を指すのですが、一體御家庭では、此の程度の學年に對しては甚だ御期待する處が輕いと思ふのです。何時も、聞く事ですが、先づ、三年位迄はどうでも良い、放って置けばよいと申されます。

此の考へが大變な間違ひであると思ふのです。私の考へではどうしても早教育が天才を生み出すと信ずるので、一年早く手をつければそれだけ其子供が偉くなります。もっと進んで申せば智慧の光りが閃き初めるとき直ちに手をつけたいと思ふのです。學校の方から申せば此の時期は鉛筆の持方から讀方迄、總ての基礎形式を授ける時なのです。兒童から申せば統制的基礎形式を得る時期なのです、實に大切な時期です。成程御家庭でも此時期には、遊戯即ち身體の方面には隨分御注意下さる樣ですが、誠に結構なことです。是非一歩進めて心性の方面にも充分御注意を願ひたいのです、三つ子の魂百までです、一生取りかへしのつかぬ事になります。それから男女共學問題ですが、此れ又隨分古くから色々と論ぜられた問題ですが、今尚殘ってゐる問題です。殊に

今日の時勢から申せば一層研究すべき問題が含まれてゐると思へます。女子の能力問題等も仲々八ヶ間敷くなって女子の大學入學も許しました。一方又女子職業問題としての男女の理解、一層徹底的に申せば此等組織から見た男女の理解、尚又性慾教育問題等此の共學問題の裏には、隨分と大きな問題が幾つも横たはってゐると思へます。

京現株 公募盛況
應募數二千二百萬餘株 割當數は四株位か

全鮮の思惑熱を煽った京城米穀現物取引市場株の公募は既報の如く廿八日から開始し本月三日限り應募締切りをしたが應募數は實に二千二百萬餘株の多數に達し京城に於てのみでも一千萬株以上の申込あり、一人にして百五十萬株の應募申込を爲した者さへあったに徴しても如何に白熱的の盛況を極めたかが推測し得られ朝鮮に於ける未曾有の記録を作ったものと言はれる。自然割當數は極めて少數で僻地の未着分を合し按分する時は一萬株の應募者に對し四株位の割合であらうと想像されるが端株申込に對しては創立事務所に於て目下協議中である

新計畫 瑞巖師の
朝鮮佛教協會の創設

妙心寺別院の後藤瑞巖和尚が臨濟宗朝鮮佛教協會を創立し

學徳兼備の朝鮮僧侶を聘して朝鮮人士の爲に布教することゝなれることは既報の通りなるが今回大藏經を以て有名なる朝鮮第一の大刹たる慶尚南道陜川郡海印寺の住持李晦光禪師を布教主任として招聘することゝなり禪師は數日前入城したるが第一回の試みとして四日午後一時より毘沙洞

妙心寺禪堂に於て朝鮮婦人會を催したり李晦光禪師は朝鮮貴婦の信仰篤き和尚なるを以て禪師が臨濟宗佛教協會の布教主任として來錫することに爲れるは一般求道者に深き感動を與へたるもの如く當日は春寒きにも拘はらず

定刻前より李完用侯母堂、趙命九氏祖母堂、趙敬九氏夫人、千尚宮其他の貴婦人の參詣するもの百餘名に達したり藤瑞巖和尚は先づ臨濟宗朝鮮佛教協會設立の趣旨を説明して李晦光禪師を紹介し次いで禪師の精神講話ありたるが一同

感に打たれ午後四時散會せり尚同協會にては將來布教堂を建立し婦人會の外青年會等も組織し時々學德兼備の内外宗教家を聘して講演會を開催する計畫なりと

騙取して浮る

府内本町二ノ三四太子館方仲介業宮川武雄(三九)は一月卅一日友人山本寅之助と共同して蓬萊町二丁目岡崎明に所有木炭一萬貫二千六百圓の賣受契約を成し契約金として山本より七百圓を支拂ひたれども殘金の出處に窮したる揚句二月十四日午後五時頃山本の叔父に當る蓬萊町二ノ一五七二神清四郎を訪ひ五百圓を十日間融通して呉れよと巧に懇願し承諾の旨を得て古川は自己の借用證を作成交附し現金は十九日自己の下宿屋にて受け取り騙取し其の金を以て翌二十日新町第一樓に登樓遊興中を本町署岸中木兩刑事が探知し樓中を踏み込み逮捕し同署にて取調の末横領罪にて檢事局に送らる

新義州の火事

新義州本町料理店長龍席温突より午前九時十分發火したるも大事に至らず温突一間を燒きしのみにて鎭火せりと原因は温突の破損箇所に火の廻りたる爲にして損害は僅少なりと(新義州)

倶樂部評議員會

安東倶樂部評議員會を五日午後七時より公會堂に於て開會幹事會計主任會計監査の役員選擧をなしたり(安東縣)

◎京城青年會話學校の進步

緩衝機 (投書歡迎)
府衛生に就き府民に望む(上)
越川府衛生主任(寄)

京城に於ける衛生費は一戸當り一箇月約三十四錢一人當りにせば約八錢位に相當することゝ思料せらるゝ之を漢城衛生會當時の人夫費當勞銀一日僅に三四十錢前後にして衛生費内地人一人當り毎月八錢朝鮮人一人間四錢を徴收し其上國庫補助金五萬圓餘もありたる時代と比較すれば人夫勞賃に加ふるに物價の騰貴人口の增加地域の擴張一般衛生思想發達の自然の結果衛生費は當然年々遞增すべき順序なるも(尤も金額は膨脹せり)之と反對に節約の美名の下に縮少せざるを得ざる始末にして人夫數の如きも年々減少して大正五年度と本年度とを比較せば一日人夫八十一人年間には實に二萬九千五百六十五人と云ふ殆ど三萬に近き多數を削減せる始末なるは現業員として最も苦痛とする所也然りと雖も他の均衡上本費のみ增大を許さゞる事情を有するにより人夫の削減は監督方法の改善や能率の增進等により補顧する計畫なるも生活難の結果職業の新陳代謝が猛烈に行はれ當事業に從業する職員は六千名餘を算するも下級者の三分の二は巡査若くは看守或は滿鐵或は其他從業方面に續々轉出し其補充は今日の所は全く不能である現在の在職者の何れも好位置を占むるを見て浮腰のもの多くこの状態にありては中樞人物は動揺するので監部の苦心困憊は言語に絶する次第也

▲地先道路の掃除　我京城は云ふ迄もなく朝鮮唯一の都會にして内鮮都市を通じても實に第七位に相當する都市なるを以て一般府民にありても清潔保持と云ふ事には今少しく注意を拂はれん事を望む殊に表通りの居住者は店頭は必ず清掃せられんことを望む

義太夫界

▲三味線を彈くといふ事は六ケしいが矢張り太夫と同樣身構へが大切、心身を正しくする事は諸藝の秘訣だから彈く行儀は正しくすべし上手な者には悪いのは無い▲撥を持ち出す人がある…代への撥は萬一の用意だらうが大小共用ゆる處を異にするは邪道である▲三味線は心で彈くな上と云ふに彈くな中とし撥にて彈くな下とする▲彈初めに無闇に掛聲するは悪し女房役が先へ口出しするは無作法なり▲三味線の稽古は語ると逆って縱令や床本の一行にせよ一遍に習ふべきもの、一段づゝ三日も四日も繰返すは悪し掛聲は場所に依りては遠慮なく太夫を壓倒する勢ひを示す方よし、何處も彼處も千遍一律、湯の中の放屁式に同じ掛聲するは語りの邪魔な役ぐものだ(以下)

…ためにマッケー氏及びチピット、スターク兩嬢を招聘し初級より各級に外人の教授を爲し得る樣にし少くも各月一回は文藝會を開き作文朗讀、暗誦、會話、演説等を試むること英語の唱歌なども加へて趣味ある會合たらしむることゝする由邦人教師は帝大學士中學教師明治學院高等部卒業生等あり目下新學期に際し入學者募集中なりと云ふ

寄贈芳名
(本社募集慰問袋)
◇袋の部◇

一袋　釜山府　久原嘉十郎
一袋　同　池田潟子
一袋　同　牧田こよ子
二袋　同　梛野千代子
一袋　同　門間千代野
一袋　同　平井儀八
一袋　同　坂井嘉太郎
一袋　同　齊藤晴次郎
一袋　同　福士いさ子
一袋　同本町　大池ます子
十一袋　同　恭野委員取扱
十一袋　同　鎗田委員取扱
十三袋　同　丸山委員取扱
十袋　同　石川委員取扱
二袋　同　山本もむ子
九袋　同　岩城委員取扱
一袋　釜山本町二丁目　福永政次郎
同　福永くに
同　影井修二
同　高瀬てる
同　高瀬する
同　片山すゑ
同　郷千代
同　外村みね
同　西村米藏
同　福永太郎
同　高瀬政夫
同　樋居達造
同　澤田豐次郎
同　廣田さこ
同　高瀬ふ内
同　福永次郎
同　中川久次郎
同　片山須惠
同　赤澤若枝
同　赤澤春枝
同　香椎てみ
同　井村ふさ
同　吉田禮子
同　芦田なみ
同　阪川まつよ
同　村井よりしう
同　柳千代
同　馬木きみ
同　井口千代
同　高橋芳江
同　相澤きん
同　島野
同　白石鶴ね
同　町田より
同　松井
(以下次號)

連絡船上陸客

次、波多野養作、中島精一、外人四名、三等(五一名)、二等(三一名)松谷…外八名

臨得、中川清、時枝友作、谷川修、富江仲次郎、横地太郎吉、永尾好松、石野常三郎、藤村幸一、中島…

差掛りたる際件所不詳荷某(二七)が…電車に飛乗りたれども…

屠獸場燒く
原因放火か

…の屠獸場一萬圓なりと…屠獸場は大正元年十二月の建築にして…

演藝案内

壽館 本町二丁目　第拾四回目替り狂言　◎七日限り千秋樂　第一 やもめの出產 全一場　第二 袖づきん 全二場　第三 浦團の上 全三場　第四 義理 全一場

大正宮 櫻井町八七三　新派悲劇「新壺坂」全四卷　活劇「ジャガーの爪」　泰西喜劇「霧隱才藏」

黄金館 黄金町一六三七　悲劇「白林の猿」　活劇「女猿飛」　哀の曲 全六卷

大正館 本町一丁目九十番館改　新派悲劇「新壺坂」　活劇「ジャガーの爪」　「霧隱才藏」　大好評大入滿員

喜樂館 本町一丁目　通夜物語 全四卷　天竺德兵衛 全六卷　運命の指環

浪花館 京城本町三丁目　電話二六〇　…興行

天下の銘酒 ユウクン 發賣元 首藤京城支店 電話一七一番 首藤釜山支店 首藤博多支店 電話貳八八番

博多取引所仲買人 首藤定商店 電話長二八二、二六五番

強胃消化錠 アナタの胃病にはマーゲン 大阪市東區上本町五丁目 田畑保樂房

ねしょうべん 小便近き人へ 救世院

産婆生徒募集 福岡產婆養成所

てんかん 月やく 經痛 新劑

お母様へ 新時代の 母乳と同質に加工したる乾燥純乳 ラクトーゲン 總輸入發賣元 乾卯商店 本店 大阪市道修町 支店 大連市山縣通 天津日本租界

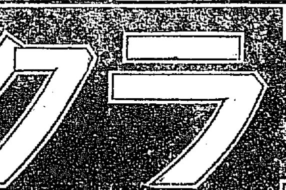
▲牛乳、煉乳の危險を忍んで不安な哺乳を爲す時代は過ぎました。▲不良全な營養物を與へて愛兒の發育を阻害する憂ひは一掃されました。▲母乳と同樣の結果を得、而も母乳で哺育以上の便利な世となりました。牛乳、煉乳に免れ難い成分の不權衡、殊に乳糖の不足。又其他在來の人工營養品には乳糖の代りに安價な而も母乳に含まれぬ砂糖、麥粉、澱粉、飴類、糊精等の過剩。又その爲め水分を引き易く腐敗、變質の機會多きなど幾多の缺點を完全に除き去って殆ど母乳に等しい成分と組織の状態に改良し、特に蛋白質、脂肪分に消化性を增し、湯に溶けば即座に望みの乳を得らるゝ誠に理想の母乳代用品ラクトーゲンが「世界の大牧場」濠洲で完成されました。

改造されたる 滋養食料 ラクトーゲンは歐米斯學界の賞讚の的となり育兒界より絶大の歡迎を受けつゝあり。本邦各地專門大家が實驗的研究の結果、品質の優良にして殊に邦人の母乳に多き乳糖の配合に特別の注意を拂へる點を賞せられ(一)其効果の的確にして豐なる正しき營養素と、(二)芳潤なる香味と(三)無菌の結晶形粉末にて毫も變敗の虞なき點と、(四)經便にて經濟的なる使用法などを具備する最新科學の齎せる唯一の滋養品であります。
母乳のない嬰兒には 母乳同樣の榮養を與へ
母乳不足の嬰兒には 充分な營養を供給し
消化不良の幼兒には 胃腸を整へ發育を助く
產前產後の婦人には 健康と乳の分泌量を增し
病養老衰虛弱者には 消化し易い滋養を給し
旅行者の携帶用には 輕便重寶な飲料となり
洋風菓子の製造には 經便有利の原料となる
小罐、中罐、大罐の三種あり、何れも全國著名の藥店食料品店に販賣仕り候
詳しく育兒法を記載したるラクトーゲン說明書御申越次第無代進呈可仕候

諸積立金 八千六百萬圓 資本金 貳千萬圓 株式會社朝鮮商業銀行 京城府南大門通一丁目十九番地 電話長五五八番・三〇七番 長六八一番 振替京城一六三四番 銀行長 趙鎭泰 支配人 岩崎虎次郎 京城大門支店・同本町支店・同東大門支店・仁川支店・平壤支店・群山支店・和川支店 内地、朝鮮、支那、青島、哈爾賓、上海、滿洲の各樞要なる地に於て御取引の便宜有之候

内科 婦人科 イマモト醫院 旭町壹丁目(京城府廳裏通) 電話二八五二番

總ゴム靴賣出し 皮靴以上の五大特長 1 衛生 足元に決して靴ずれ絶對になく穿心地頗る快感なり 2 使用輕便 脱ぎ穿きに手數を要せず足袋のまゝにて差支なし 3 耐久力 縫目縫目なく防水防寒なる優に四千哩の歩行に耐ゆ 4 經濟價値 皮靴の約三分一價格にて修理を要せず 5 體裁優美 巴里型にて格好よく高尚靴なり 特價 編上靴 九圓貳十錢均一 短靴 六圓均一 丸靴 五圓五十錢均一 總ゴム靴問屋 酒本高明商店 京城府黄金町一丁目六〇 電話三〇六一番 振替京城三三九八番 特約店募集



痔疾專門 京城久枝肛門病院 京城明治町二丁目(本町より入る中央) 院長内地出張中の處十九日歸院 電話二一〇二番

精米業 雜穀、質屋業 蛾、糠 佐野仁作商店 京城本町四丁目 電話一四九二番 振替京城七四〇〇番 朝鮮古郵券販賣目錄無代進呈

法律事務一切熱心親切に取扱可申候 入江法律事務所 辯護士 入江義之助 京城府長谷川町三十一 私立長語學校前

腸胃藥 十日分 六十錢 廿日分 一圓四十錢 一ケ月分 一圓六十錢 四十日分 二圓 主効 急性下痢、慢性下痢腹、腸胃加答兒、食過、食傷、時候あたり、水傷、冷腹、四季の感冒、產前產後及病後の衰弱・外用として切傷、火傷に用ひ頗る有効 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

イケダ小兒内科病院 池田季雄 京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目 電話(病院)二三四番 (自宅)三〇〇番

五日關釜連絡船乘客(井上よみ、同かん、内田安太郎、大和田藤外八三名、一二等二九
一等二六名)中島三代彦、中山房吉、同おりゑ、同政志、田中名)大西祐一、同秀代、前部勇次、藤井
發喚、丸山芳樹、兵頭正則、菊谷如一、麻生德三、永田甲一、山同せつ、柏葉吉、白井源藏、佐竹
勘一、田村信、吉岡不二吉、中村嶋十平、山添泰吉、山形てつ、齋藤きしゑ、辻勝太郎、佐治修三、佐
幹治、高橋章之助、大淵三郎、村藤正一、兒島數馬、高橋金吾、齋藤幸平、澤村むめ、笠井ぬい、平
細課太郎、古高嘉太郎、穴澤喜壯、岡熊二郎、同はつ、同茂夫、松永川良彦、松澤忠、高橋貞廷、石黑
九 今村末藏(三等二六二名)

電柱に頭を

五日午後十一時頃光熙門外溪州通行電車に……九號が黃金町四丁目停留所に……込み急應手當を施されたるが幸ひ傷はなかりしと

内明金利

三月四日たの……

火事五件

四日午後八時十三分黃金町三ノ一朴有得方より發火し直ちに消止む原因は失火……

伊太利飛行家へ贈るカップ

大飛行近づく 所澤京城間は

倫敦羅馬間よりも遠く

朝鮮海峽の横斷は 總指揮官 有川少將の談

本邦航空界に一紀元を劃すべき大壯擧だ

陸軍航空學校の所澤京城間大飛行朝鮮海峽横斷の壯擧は本邦航空界に一紀元を畫すべく非常の意氣込を以て目下夫々準備中なるがソ式及びサ式四臺は八日京城に向つて出發すべく總指揮官有川少將は說明して曰く朝鮮海峽横斷と云へば目と鼻との間の様に思はれるが實際是れを決行するは容易の業ではない併し吾々は帝國航空界の爲め困難は決して顧慮しないのである世界地圖の上に見るならば倫敦巴里間三百七十基米突なるに廣島大邱間は五百基米突でドウアー海峽は四十基米突なるに朝鮮海峽は二百十基米突で約六倍の遠距離にあり又歐州各地に比較すれば所澤京城間は倫敦羅馬間よりも百基米突以上遠く伯林莫斯科ご距離にあり是を思へば今回の飛行は決して容易のものに非ず且距離大なる外零度以下の酷寒とも戰はねばならぬのであるが吾々は非常の意氣込を以て是非共成功せしめんと努めつゝあるのである(東京電報)

長距離飛行の準備視察 井上少將所澤へ

四日航空本部長井上少將は中村中佐新井副官を隨へ新飛行機並に長距離飛行の準備視察の爲め所澤航空學校に至りサ式及びソ式を實地檢閲の上即日歸京せり(東京特電)

京城府の飛行機歡迎協議

京城府にては所澤京城間遠距離飛行機來城の際は盛んなる歡迎會を催す外に記念の銀盃を送らんとするの儀あり目下府に於て協議中なり

怪我人の無い樣に

陸軍飛行機來城に就ての注意

飛行機は著陸場で約一週間縱覽せしめる

所澤—京城間遠距離飛行に關し京城著陸場主任者益田工兵中佐代理として森騎兵中尉は五日來城軍司令部にて協議の上更に總督府に於て左の諸氏會同協議せし事項其他實なる件左の如し

航空隊(森騎兵中尉)軍司令部(神村參謀原田副官)師團(橘副官)憲兵隊司令部(大田副官)總督府(寺木庶務部長、安武文書課長其他)府(服部事務官)道(第三部警視)

一、往航搭乘者は京城到著の上は一泊の後汽車にて所澤に歸隊す歸航搭乘者は更に汽車にて京城に來り京城より搭乘歸航す參加

飛行機搭乘者は既記の如く往航は三月八九十の內に所澤を出發八日に出發するとせば八日所澤出發同日正午若くは午後一時迄に京城に到著す、泊九日朝廣島出發同日正午若くは午後一時迄に京城に到著す、但し廣島京城間は約六時間を費す但し廣島京城間は大邱に著陸し同地にて約一時間を費し大邱出發後は約三十分間にして京城に到著の筈、歸航は三月十五日十六日十七日の三日間の內適當なる日を選定の上出發す

大邱及び京城に於ける準備主任者

▲大邱(坂本大尉、菅草中尉)▲京城(益田中佐、森中尉)

飛行機著陸の際及び出發離陸の際の警戒法は伊國飛行機來行の際の……

警察側の援助を仰ぐ

今回の遠距離飛行に關し諸設備等は全部軍に於て擔任し一部の兵力を藉り又は別に日を選み森中尉是を擔任し觀覽說明をなす筈、要するに事軍隊及び軍人家族等に對して警察側の援助を仰ぐのみにて地方側には何等協力助を求めざる事となれり

一、機は著陸場に於て約一週間縱覽せしむるに付學校生徒に對して見物日取を定め森中尉と協議順序觀覽せしむる方法を採ること(府服部事務官擔任、附森中尉宿所龍山偕行社附屬宿舍電話九六九番)

飛行機出發の際

滑走の方向を轉ずる等に依り一時見物人を出す慣例多し學校生徒は勿論一般觀覽者に定位置を動かざる樣充分注意を徹底せしむること、成るべく希望を滿足せしむるわざることあり之を見るが爲め觀覽者急遽移動し混雜を來し怪我人を出す……

京城市の上空より宣傳ビラを撒く

大邱府民の歡迎準備

陸軍航空隊の所澤京城間長距離大飛行に際し來る八日午後三後サルムソン式二機大邱に著陸し一泊翌九日午前中に更にソッピース式二機飛來著陸する筈なるを以て大邱府民はこの壯擧に對して大々的の歡迎をなすべく五日午後三時より松井府尹は大邱官民有志者約五十名を府廳樓上會議室に招き壯歡迎會議を開き左の事項を決議したり(大邱)

一、歡迎委員 伊太利飛行機歡迎の委員長副委員長常任委員及び府廳員中より若干名を委員とす

二、市內戶戶國旗掲揚歡迎の意を表せしむること

三、學校生徒をして國旗(紙製)を持たしめ歡迎せしむること但し右紙旗は伊太利飛行機歡迎用に作製せしものを臨時使用のこと

四、著陸地に於ける歡迎 一、煙火打揚 前日二機著陸に際し五發、次日二機著陸に際し五發出發に際し五發二、休憩所に誘導休憩所には左記のものを具へ饗すること、牛乳、紅茶、サイダー、カステーラ、果物、煙草等卓上には生花又は盛花等を適當に配置すること三、歡迎の辭(藤川道知事)四、記念品贈呈、五、記念撮影

五、自働車にて市內巡覽のこと

六、宴會 會費若干圓とし歡迎の辭祈詞及び酒但し客は別に贈部さすること

七、會員に對し徽章を交付のこと

八、別紙の如き宣傳ビラを飛行家に托し京城市上より撒布の事

九、其の他歡迎上必要ある件に關しては臨機委員に一任のこと

一、宣傳ビラ

空中記念通信(ヘガキ形)

未曾有の壯擧、所澤京城間大飛行に託し遙に京城府民諸君の幸福を祈る

大正九年三月　日　大邱府(中間著陸地)

二、總督に敬意を表する書を託送すること

未曾有の大壯擧所澤京城間陸軍大飛行當地通過に託し謹で府民を代表し遙に閣下の幸福を祈る

大正九年三月　日　大邱府尹　松井信助

三、政務總監にも總督と同文にて託送すること

四、李王殿下にも左の如く

未曾有の大壯擧所澤京城間陸軍大飛行當地通過に託し謹んで殿下の幸福を祈り奉る

昌德宮李王殿下

五、軍司令官にも前記同樣の書狀を託送すること

總督府より

飛行機の離陸著陸其他に就ての注意

一、定められた位置を守つて無暗に其處此處動き廻つてはならぬ事操縱者が著陸に際し一方ならぬ苦心をするからです

二、飛行機は離陸するにも又著陸するにも長い距離を要するのみならず故障の一番出來易いのは此時であるから決して其の離陸方向中に立て居らぬ事要するに定められた位置にあればよいのです

三、飛行機が離陸する際に方向を曲ぐる爲め之を見んとして一時に大勢の人が動くことがあつては非常に危險であるから此の際其の席を急に離れないやうにする事從來事故の起つたのは多く此際である

四、靜肅にして居らねばならぬ事又萬一の場合があつても決して騷ぎ廻つてはならぬ寧ろ其處に伏臥して貰ひたい事

五、飛行機の近傍に見學の爲接近することを許されましても決して觸れてはならぬ一寸した故障が出來ましても往々これが爲に一大不幸が惹起せぬとも限りませぬ

六、火氣は絕對に遠ざける必要があります從つて煙草なども此近傍で吸うてはならぬ何故なれば飛行機の發動機に用ゐます揮發油は非常に火を引き易い油で且つ飛行機は比較的燃え易い部分が多いからです

伊機歡迎の記念銀盃

京城府より搭乘者へ贈呈

京城府に於て伊太利飛行機の搭乘者に贈る銀盃は目下李王職美術製作所に於て製作中なるが將校に對しては大、下士には小を贈る豫定にて大七個小二個計九個は皆一樣に純銀製の足附洋式の體裁頗る優美なる物なり大は高さ四寸幅三寸八分直徑二寸重量三十五匁あり小は高さ二寸七分横二寸五分直徑一寸三分重量約二十匁餘、表面には『伊太利飛行機羅馬東京間飛行歡迎記念——京城府』と伊太利語にて記したるが彫刻し其中央に日附を入れ得るやうなしあり不日出來の筈なるが所澤京城間飛行將校に贈る場合には右と同型の物を以てする豫定なりと

村雲尼公 遂に御危篤

村雲尼公御容態は二日以後御重態に陥らせられ手足の自由を失はれ全く御昏睡の狀態なりしが五日拂曉遂に御危篤に陥らせられし模樣にて日淨尼を始め御一同御心配申上げ居れり(京都電報)

羅馬法王特使 神戶上陸にて來朝

羅馬法王特使として日本に派遣せられたるペトロ、ファヅニビオンジ大司教は六日神戶著の佛國郵船ポールルカ號にて來朝の筈なるが神戶上陸後大阪に暫く滯在の上來る中旬上京直ちに參內して兩陛下に拜謁仰付けられ使命を果すべしと因に氏は從前數回日本に渡來したることあり(東京特電)

帆足教授等起訴さる

雜誌青年改造の論文で二月號に『支那上に於ける……』の論文を執筆せる早稻田大學教授帆足理一郎氏及び同雜誌發行編輯人二名は過般來東京地方裁判所にて取調中なりしが新聞紙法違反として四日起訴されたり(東京特電)

最後に羅馬出發の 伊太利飛行機

バグダットに到著す

東京に向け最後に羅馬を發せる飛行機一臺は廿二日午後バグダット(西部亞細亞土耳其の首都)に到著せり(羅馬電報)

更に戰はんが爲に

我等軍人は齊多に向はん

避難露人一行中の 哥薩克少將慨然として語る

カッペル將軍の殘兵は、過激派軍を殲滅せしめて居る

避難露人一行中にロフッテエフ氏と言へる哥薩克少將ありロ氏はセミヨノフ將軍の麾下にてロザノフ將軍が極東總督となるやセミヨノフ將軍より派遣せる參謀長たりき氏は慨然として語りて曰く一行は

避難者とは言へ 我等三十餘名の

軍人は哈爾賓を經て齊多に向ひ新て過激軍と最後迄鬪ひたるコルチャック提督の麾下カッペル將軍の率ゐる五萬の兵と合し今後尚鬪はんが爲めに來れる者なり

軍病院に靜養中 なるも重傷この

軍をして殲滅せしめ居れり同將軍は目下凍傷に罹り齊多のセミヨノフ將軍の軍を以て全軍を指揮せるはペイチエホフスキー將軍なり然れば一大會戰は我等の到著と共に展開さる可し、セ將軍の逃走等は夢にも然る事無し現にセ將軍は麾下の大佐を奉天より派し一行を迎はしめ居れり恐らく過激派の流布する虛說なるべし、デニキン將軍の行動に關しては一切不明なり

浦鹽の秩序も此 處一箇月後には

穩和派の手に依り維持さる可しと確信す彼の一月三十一日の政變の如き之を追想せば恰も夢の如しと答ふるより他無しロザノフ將軍は今何を計畫しつゝあるか近く擡頭の機有るを信ずと因にロ少將は元山露國領事クリスチャンセリスト氏とは幼年時代の友達なりと(元山特電)

各學校卒業式

主なる學校の卒業證書授與式擧行日割左の如し

▲九日午後京城中學校▲同釜山中學校▲十一日午後京城中學校附屬臨時小學校教員養成所▲十七日午後二時私立京城專修學校▲廿二日午前十時京城公立高等普通學校▲二十日午前十時京城女子高等普通學校▲同日同時大邱高等普通學校▲同日午後二時京城女子高等普通學校▲二十三日前十時京城專修學校▲二十四日午前十時京城醫學專門▲同日成興高等普通學校▲同日平壤公立高等女學校▲二十五日午前十時京城工業專門▲二十五日午前十時水原農林專門▲二十五日平壤高等普通▲同日平壤女子高等普通▲二十六日鎭南浦公立高等女學校▲廿六日鎭南浦公立商工學校

嚴戒解かる?

一日以來平穩な京城府內

三月に入つて京城府內の警戒は頗る物々しかつたが一日以來三日迄は幾分か不逞の煽動に依つて異樣な空氣が見へたものゝ全く平穩で四日以來はスッカリ平常に復したので五日には警務當局も非常警戒は解いた樣であるし不時の出來事に對して出動準備を整へた若干部隊を置いてゐるらしい某警務當局は『鮮人も不逞者に乘ぜられる隙をへなくなつたのでせう三月一日以來平穩無事であつたのは國家の爲に慶賀すべき事である此分ならば此四月陽春の花見は內鮮人一緒になつて樂めるであらう去年のやうな殺風景な春ではあるまい』

五日午前一時半平壤府居……由の二回に……取調中なりと(平壤)

關釜聯絡の汽船を新たに二隻建造

航海時間の短縮をも期す

關釜聯絡船は現在客船五隻貨物船一隻都合六隻を使用し居れるが多くは客貨混合にて時間は十一時間乃至十一時間半を要し一日一往復のみにては甚だ不便を感ずるより鐵道院にては今回新に四千噸級汽船二隻を建造するに決し既に某造船所にて工事に着手し居れる由なるが新造船は少くとも速力十九浬以上を有する計畫にて從來よりも一航海に四時間を短縮し八時間を以て聯絡し得ることゝなるべし(下關特電)

本町大火の罹災者に同情

義捐金配分

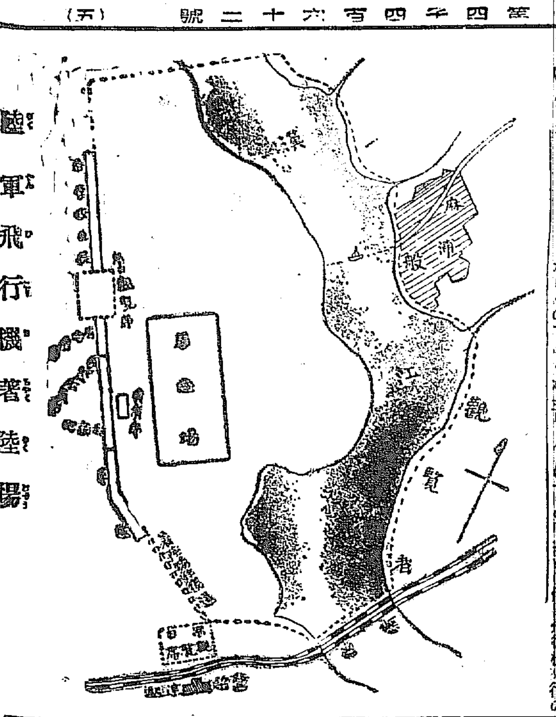
去る三日本町四丁目に於ける火災は最近京城に於ける大火なりしが罹災者中には火災保險等も附せず丸燒けとなり困窮者もありしを之に同情を寄せし同町內總代陣之內吉次郎氏發起者とし宮、橋本、山田、岩見五氏及四丁目組合中より各自醵金し百四十五圓の義捐金を集め之が配分方を府廳に依賴し來りたれば府にては調査の上救濟を要すべき者と認めたる七名へ配分し寄贈者へは齋藤府尹より夫れ〴〵謝狀を送りたるが近頃奇特の行爲と云ふべし

資本金五百萬圓で 滿洲保民株式會社

南北滿洲各地には移住朝鮮人の自衞團體たる保民會といふのがあつて異境に流浪する可憐なる人々を救護し且つ同胞の吉凶を慶吊しつゝあるが細民を徹底的に救濟するには相應の田畓を貸附し農耕に從事せしむるより外に途がないので今回在滿鮮人有志李寅秀、許佳、李海秀氏等及び侍天敎の一分派たる濟愚敎の人々によつて保民會を中心とする滿洲保民株式會社なるものを計畫され開東府や各地の朝鮮人等の諒解を得て既に株式の公募を開始してをるが同社は資本金五百萬圓の株式會社として東三省各地に於て熟田及荒田を買收し鮮人の細民に貸與して耕作せしめ又農糧等を貸付して之を救護し生活を安全ならしむる計畫で近く京城に於ても株式の公募を開始するさうである

三人強盜 安州署に捕はる

平安南道安州郡大尼面龍南里朴發植(三二)同面龍浦里文鳳國平原郡東松面青龍里李尚燁の三名は昨年十二月十五日午後九時頃安州郡大尼面龍山里朴龍五及び外一戶に強盜に押し入り金品を強奪し其儘逃走したるが其筋にては右犯人の行方捜査中の處去る一月三十一日前記朴發植が窃に歸宅し家族四人と共に郡內靈泉面漁龍里に歸宅したるを安州署の巡査が探知し直ちに之れを取押へ其他の犯人も同樣逮捕したるを以て目下取調べ中(平壤)



陸軍飛行機著陸場

(上)金子吉太郎氏　(下左)成竹西女史　(下右)田蓉紅女史

近く福岡工博へ出發の 金子吉太郎氏送別書畫會

本社後援の下に 七日京城俱樂部に開催

平壤の書畫家として著名なる金子吉太郎氏(唐名金有鐸)は今月中旬女流畫家竹西女史並に妓生畫家田蓉紅(香史)の兩人を率ゐて福岡に赴き工業博覽會內の朝鮮館の一部に於て席上揮毫を爲し朝鮮畫の展覽を內地人士に紹介するさうであるが氏等は近く出發するので在城友人知己相謀り本社後援の下に七日(日曜)午前十時より南米倉町京城俱樂部に於いて送別書畫會を開催する事に成つた氏は幼き頃より竹溪先生の下に畫を學び

竹里先生に就て畫を學び

更に平壤の畫家として有名なる湯石熊氏の下に在りて專心畫を學び來城後は趙小琳、安心田氏等に就き畫法を習ひ曾て內地各地を巡遊したこともある俳合ご共に雅名を金子吉太郎と改め松永外事課長の道長官時代に知遇を受け

京畿道廳に長く勤務

して居つたが前月辭職し今後は專心書畫に從ふさうであるが四君子や竹の畫に最も長じてをる。又今回氏の畫會に出席すべき石下山人金禹範氏は金剛山の人で金剛山の山水を描くに長じた人であるが金子氏の畫會が終了するご東京に轉居し更に日本畫を研究し文展に出品するつもりであるさうである守巖仙史と共に

福岡工博に行き

又今回の畫會に於て席上揮毫をする女流畫家成仁淑(竹西女史)は女畫家として有名な人であるが曾て共進會の時に平南の休憩室で一般の爲めに席上揮毫をした人である。又田蓉紅(香史)は妓生畫家であるが三味線を彈き

日本唄を唄ふ

稽國語に通じた女で四君子に最も巧であるさうな

森戶氏等控訴

去る三日東京地方裁判所に於て禁錮二箇月に處せられたる森戶大助教授及び罰金二十圓に處せられたる大內助教授は四日何れも控訴の手續きを爲した(東京電報)

○飯塚春丸氏逝去 明治町三丁目齒科醫飯塚徹氏長男春丸氏は腦病にて池田病院に入院中六日午前八時半死去せり

○田村發次郎氏逝去 京城本町遺業家田村發次郎氏は久しく別府温泉に病氣靜養中二月廿九日俄に病勢を來たし同地にて永眠せり遺骨は家人携帶にて五日午後八時南大門著歸城せりと

○行路病者追弔會 京城佛教慈濟會では同會の事業たる慈濟院行路病者收容所の死亡者追弔會を六日午後一時より龍山龍寺に於て擧行し同所收容中死亡したる幾十の天涯無緣の行路病者の爲めに追弔會を催したりと

頃

ヌーボー式で有名な府の服部事務官は那れでナカ〳〵細かい緻密な處がある▲成人が『松田正久に似て居る』と言つたらニヤリ〳〵笑つて居たが此頃成人は氏一流の宗教哲學論を聞かせられたさうな▲年度替はりが近づいたので官吏や軍人の出張が莫迦に多くなつた▲豫算の殘りは全部使つて了はなくてはならないのだらうかと去る人が嘆息して居た▲昌德宮署の黃鎭弼北鮮方面の出張から歸つて曰く『以前は鮮人の二等客は稀でしたが近頃は皆一二等に乘りたがりますョ』▲僕が暖かくなつた故でせう?▲服と奢侈を好む輕佻な風の何まで經つても變へないのは困

京日讀者 活動寫眞會

七日晝夜二回 黃金館に開催

京城日報讀者の爲め本社は七日(午後一時より及び午後六時より)晝夜二回黃金館に於て讀者慰安の活動寫眞大會を開催す當日は同館階上階下全部を京日讀者の爲に開放すべく本紙刷込の入場券持參者は無料にて一日の歡興を樂しみ得らるゝ譯なればドシ〳〵入場有之たし尙ほ六日より同館上場の筈なりし哀の曲は都合により延著八日より映寫することゝなりたる由

觀覽無料

本七日(日曜日) 晝夜二回 於黃金館

京日讀者慰安活動寫眞會

▼本券切拔御持參の方は階上階下共無料先着順次第

京城日報社

流氣平安湯

主治効能 せんき、せんしやく、白帶下、リウマチス、血の道 產前產後の特効藥なり

三百年來有名なる 西覺寺 せん氣妙藥の

定價……

岐阜市上加納 西覺寺

全國到る處の有名藥店にあり

紹介

▲三重秘密封筒の發賣 市內明治町三丁目……にて賣出し中の三重秘密封筒は上質防水紙を用ゐ居る爲郵送途中水濕侵入の憂なく實用に適し頗る好評なる由

○妙心寺の提唱 長沙洞妙心寺にては七日午前十時より後藤瑞巖師の碧巖錄提唱ある筈

お寺と教會

―七日―

▲南山本願寺 午後七時より『如來の世界』青森開教使▲至心會講演(十字屋南隣工場にて)午後七時より『奉仕の生活』松尾開教員『諦に隨け』渡內布教監督▲日本メソヂスト教會(旭町)午前『悔改めずば亡ぶべし』午後『信ずるまで』森牧師▲曹洞宗別院(若草町)午前十時より門脇探牧師の六祖壇經の提唱あり因に今回初盤にして禪學大意を得るに最も捷徑なるものなれば一般會員以外の同好の士女の來聽を歡迎すと午后一時より日曜學校あり▲日本基督教會(長谷川町)午前十時より『敬魂よ荷ぞうなだるるや』午后七時半『活かすカ』秋月牧師

卓絶せる地形を楯に 全州の軍營置運動
十六萬坪の兵營敷地を寄附 若し金ならば六萬圓

軍營設置運動は今や兩州共之れが設置に熱望し種々運動中なるが光州の二萬坪提供し將校宿舍の建築を爲すに對し全州にては兵營敷地として先づ十六萬坪を當局に獻納す可く若し金員寄附とすれば六萬圓以上となるべきに決議し、願書を當局に提出し昨記の如く道知事李軫鎬氏は之れが請願に付き三日午前十時半全州出發上京の途に付き尙ほ請願委員として、繁榮會の決議にて志賀俊、柴田兼亮、松波千海、柳斗煥、李瀚鳴の六氏は四日午後五時にて出發上京したるが由來全州は湖南三道に號令すべき地位にあり且つ其の史實を有する地にして交通地圖の上に於ても湖南三道の中心に立ち海路に依らんとすれば群山港あり何れにするも湖南地方に於て卓絶したる殷盛地に在り軍營敷地として最も適當なる德津地附近に數十萬坪の荒蕪地を有し居れる等兵營設置の好適地なる事は既に當局の明鑑に存する所にして止まざる次第なり尙ほ全州二萬の市民は一致熱心に之を期す可く北本金募集中なるが最早二千圓以上の金額に達し居れるを以て運動上の爲めに充當す可しと云へり(全州)

西伯利の現狀
某陸軍將校談

哈爾賓は西の視察を了し歸途當地を通過せる某陸軍將校の談によれば、浦鹽方面は過激派收入と某國の援助を享受しつゝあるホルワット將軍の勢力範圍なれども

一般露國人の態度は見るも無慘にて主權者なき民として自然輕視せられ事實上の勢力殊に商權は日支兩國人に掌握せられ留の如きも西伯利紙幣は邦家の一圓に對し百〇一留と云ふ就中信用あるローマノフ紙幣と云へ共小券にして邦貨の百圓が僅に七圓五十錢大券は漸くにして約廿圓の價値を認められつゝある現狀にて鐵道運賃はロマノフ紙幣の外は通用せず之に反し劇場其他の娛樂場に於ては寧ろ西伯利紙幣を歡迎せられつゝあるの奇現象を示し居れり尙ほ

物資の缺乏を來せる樣に感ぜられ居る樣なるも決して然らず奥地は兎も角市中に於ける日支兩國人の商舖は豐富なる日本雜貨を以て充され時節柄物價の騰貴は免れざるも競爭上均衡を保たれつゝあり今や同地に於ける日本人の商圏範圍は商賣上手の支那人には到底及ばざるも前述在留邦人の商圏を益に凌駕し居れりと云ふも敢て過言にあらざるべし露國に對する我が外務省の外交方針の不徹底或は陸軍當局の行動の軟弱なるを非難されつゝあるも

實際に於ては

百聞一見にしかず何等主權者と認むるに足る傑出せる人物に缺ける露國に對しては寧ろ『手も足も出せぬ』と云つた方が事實にして若し分斷亂の起らざる限り秩序維持に努め傍觀の態度に出づるより外途無るべく而も我が國威を發揚するの道の誤る所國威を發揚するの道理なれ共威力は或程度迄人の數にあり餘りに分散的に少數人員

慶北 果實收穫高
約百萬貫

慶尙北道內昨年中の果樹數及び收穫高は苹果廿一萬四千九百廿五本此收穫果實四十一萬八千百六十貫梨八萬四千二百六十八本十四萬九千六百四十七貫葡萄七萬七千三百三十三本九萬七千百五十六貫栗廿三萬三千八百九十九本三十二萬七千三百貫合計六十九萬一千四百廿五本九十九萬二千二百六十三貫にして之を前年に比すれば苹果は樹數に於て增加せるも收穫に於て幾分減少したるは一般樹木の年に相當せるに依り梨は樹數及び收穫に於て何れも增加せるも獨り明月種の間伐に依りて此種に多少減少を見たるのみ葡萄は迎日及び善化二郡の樹數の減少は冬季枯損に依り栗は樹數並に收穫に於て增加を見る(大邱)

慶北地稅成績

慶尙北道內大正八年度第二期地稅は二月末日迄に納付すべきものなるが其調定額七十七萬五千六百八十六圓に對して七十七萬四千四十五圓の完納を見たるが之が未濟額一千六百四十一圓は達城郡の七百圓、迎日郡の九百四十一圓にして大體に於ては前年度に比し好績を示し居れると(大邱)

慶北警官配置
三百三十名

朝鮮第三次警務機關擴張に要する巡査は近く各地に配置することに決定し居れるが慶北道は來る十四日より十七日迄に三百三十名到著の筈なり而して右の中百名は未教習なるを以て第三部に於て教習し殘り二百三十名は左の通り管內各警察署に配置すべしと(大邱)▲慶山十名▲永川十名▲慶州十五名▲金泉十五名▲尙州十五名▲安東十五名▲星州十名▲高靈十名▲善山十五名▲義城十五名

陸軍飛機の大邱著は
サ式は八日 ソ式は九日

陸軍航空學校の所澤京城間大飛行の中間着陸地大邱に於いては其準備の爲め四日來邱せる飛行大尉阪本英彥氏と大邱聯隊と各般の打合せをなし居れるが阪本氏の語る處に依ればサルムソン式は八日ソツピース式は九日來邱の筈にしてサ式は大邱一泊の都合なれば翌日飛行の豫定なれど各搭乘者將校に對し大々的の歡迎會を開く事に確定せり(大邱)

全州信託創立

全州に百萬圓の信託會社設立の事は既報の如くなるが同會社は其後愈々準備整ひ二月二十九日に於て創立總會を開きたる結果社長に東山居住齊藤勤氏を推薦し直轄鑑定者として東京より富田法學士を招聘する事にしたり尙ほ會社敷地は交涉中にて目下專賃三萬圓の見込也と(全州)

金融組合狀況

大田金融組合に於ける二月中の業務成績を聞くに當月は陰曆の年末決算期なりし爲め初旬は相當資金の需要を喚起したるも新年に入り自然緩漫の狀態となりたるも前月に比すれば約五千圓の貸出しを增加したり(大田)

◎大田金融幹事會 大田金融組合に於て三月四日午後一時より同事務所內に監事會を開會し當社設置に關する件を協議したる上二月中の取引に關する監査を行ひたり(大田)

苹果移出高

二月中慶北果樹同業組合の苹果搬出數約四百箱にして仕向け地は主として釜山京城方面なるが目下大邱附近の在庫數は僅に二千箱內外なりと(大邱)

第二十七 驅逐隊
九日仁川入港

艦艇第二十七驅逐隊四隻は西岸巡航の爲め群山仁川鎭南浦及び龍岩浦等を廻航の筈なるは既報の如くなるが仁川は來る九日入港十二日鎭南浦へ向け出港の豫定なり因に入港に際しては乘組將校の招待歡迎會を催すと共に下士以下に對しては府廳より入浴券或ひは名所繪葉書等を贈呈すべく碇泊中仁川各學校に於て乘組將校の講話を依賴する筈となれり(仁川)

一寸の間に 二千圓紛失
朝銀大邱支店の事務室で

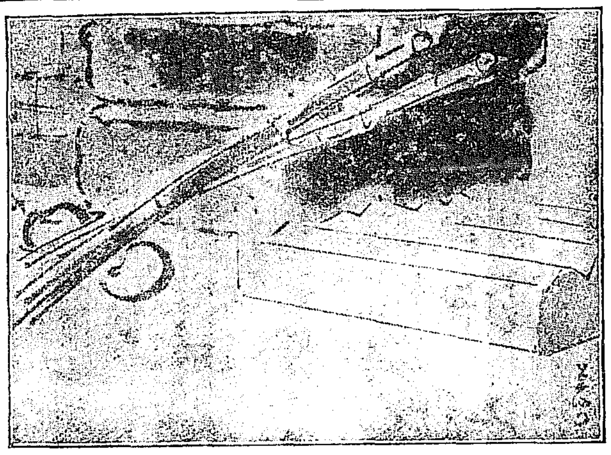
昨四日午後二時頃朝鮮銀行大邱支店に內地人某の預入したる現金二千圓を行員は直に傍に置き執務し居たるが俄分取せられたることを發見し大騷ぎとなり大邱警察署に急報し搜査したるも犯人は判明せず目下其の筋にては極力嚴探中なり(大邱)

勤續小使の遺族に吊慰
金を贈つた仁川の美しい同情

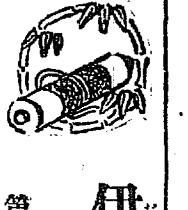
仁川紀念幼稚園に小使として十五年の勤續をし幾多家庭の幼き子女を我が兒の如くに愛しみ補助又怠りなかりし原田ツルヨは過日病氣に罹り遂に死亡したるを以て中島院長都築庶務主任等の本書記長等發起となりて吊慰金募集中なりしが大方の同情殊の外厚く金三百三十六圓を得て之を其遺族に贈りたりと(仁川)

仁川より

改革された仁川取引所は所風一變物者が規律に依つて整然と取り行はれつゝある▲殊に市場新築後の高塲の出入は一際目立つて諧だしく其の秩序が正された▲と云ふ者苟くも高塲の係員でない限り誰人の登壇も許されない但し重役は別である▲そして此の神聖なるべき高塲に登る者は必ず洋服か然らざれば袴を着けてゐなければならぬのは勿論の事である▲斯うして取引所の秩序は保たれ漸次改善せられて行きつゝある處に去る四日遠來の重役が此の規律を自ら足蹴にかけた一話柄がある▲三月四日は節句明けの定例重役會が取引所で開かれた▲それに態々釜山から出席した釜山商業會議所會頭仁川米豆取引所取締役と云ふ格付の大池忠助氏が先づ午前十一時頃取引所にやつて來た▲迄は好いが何より一番景況が氣に懸ると云ふ御熱心か其まゝの足で高塲に登つて來た▲樣子如何と見れば驚くべしマントを纏い帽子を冠り御丁寧にステッキ迄も携へて居る▲神聖な高塲、係員ですら登壇させぬ高塲、そこに取締役の大池君が此の始末だから外は絕對に許さぬ高塲の神聖は之に相違ない▲高塲の中央から見れば鑑に一異觀で果して保てるか、若松さんの施政方針も茲に一重役の爲に蹂躪せられた感がある▲重役なんて者は斯の如く横柄であり斯くの如く理の分からぬ者であるかとは市場雀の囁き



伊達騷動
小金井芦洲講演 第百六十五席

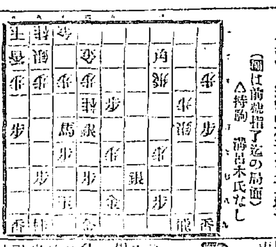


大老が無法の下知

ボンと撥ね付けた甲斐の一言、云はせも果てず安藝宗重、威丈高に屹成り『安藝……唯今御大老御列席御一統汝の手跡に違ひないと仰せられしが確かな證據、……偽筆などとは空々しい、大膽者め甲『イヤ更に覺えない』安『覺え無いとは云はさん』甲『假令誰方樣が御筆だと仰せあつても更に覺えない者は仕方がないわ』安『いふな、衆目の觀る處十指の指差す處其れ證據なる哉、覺え無いとはいはせぬぞ』甲『覺え無き事は何ういはれても更に知らん……』……捌原田甲斐申上げ候、斯の如く安藝諸へ事を以て私へ迫りまするが覺え無き事は如何共白状致すべきやうなく、何時迄論じても水掛論、上へ對して重々恐れ入り奉りまするが、此上は何卒拷問を願ひ上げ奉ります……』流石拷の板倉侯も呆れ果て、默して居ると、大老酒井侯が口を開かれて 酒『イヤ汝爭、毎度々々書いた書かぬと際限のない事、最早何れにあるやは存ぜぬが予が役名にも及ぼす事……ヤーイ町奉行島田出雲守、渡邊大隈守、原田甲斐、伊達安藝兩人上下を剝取り拷問に及べツ』此と無法の御下知とは思つたが大老の御沙汰、濶ろなく立ち上がらうとした、滿座如何成り行くことかと片唾を吞んで控わた時御係板倉侯滿堂に響く大音聲 內『島田渡邊控わませ……拙て唯今御大老には拷問に掛けよとの仰せ御役名にも係る件是しきの事、事でか拷問に及ぶべき、不肖ながら內膳御用掛り嚥かし御迷惑にも思召されんが仰ぎ蒙る上は理非黑白裁判致して御覽に入れん、暫時御大老には御控ね下され……アイヤ原田甲斐面を擧げへ……コレ甲斐、其方は實に天下稀なる奸惡な奴ぢやな、其方は六十餘萬石伊達家の總奉行職を前後二十年來勤役致し居た者ではないか、抑も拷問とは如何なる者か一應獄卒の手に掛かりし時は、後藤淨の身となる共、少しく身分有る人の前には憚り多く恥ぢ入りて出られぬと云ふ位の者ぢやぞ……其れを拷問を願ふとは察する處汝は最早申譯の道無き故に拷問を願ひ、其方は壯んな年齡、安藝は晩年の身、飽まで辛抱す可しとて相手方を責殺して、無證據に爲さんと云ふ惡巧に相違ない、安藝を拷問に掛くべき理由更にない、天下の役人一同が同罪と鑑定を致したる者を、飽まで懲わない拷み強情を云ひ募る、汝の如き奴に拷問を用ふべき者なれど、伊達家に身分のある者と仰付けられずにあるを有難しとも思はず、自分願出づるとは何事ぞ……安藝は拷問に爲すべき理由はない汝一人を拷問申付けやう、サ、甲斐如何ぢや、望みの通り拷問に掛けやうか……』と大老の方を虎目に掛けてニツコと笑みを含まれた 內『コリャ其書面を是れへ持て……願人安藝聞く通り諸役人甲斐の同筆と鑑定を致せしを、彼れ一人頑冥にも覺わなしと申す、此書面は內膳が預かり置く、又吟味致すべき道もあらう、他の箇條に就て甲斐に問へ、甲斐も答へよ、此書は後日迄確かと預かり置いた……』安『甚だ恐れ入りましたが何卒其書……』內『控わよ安藝、內膳役目に依つて確と預かりしぞ、奉行の申達し訴訟人心得違ひを致すなよ』と意味あり氣にハタと睨んだ、此處に至つて拷問を願ひ、相手方を責殺して、無證據にした陰險なる謀計も露顯となつた、又此書面を何故隱しが預かつたかと言ふと、是は伊達の家を思ひ預かり殺しにしたのです、伊達の家來何人が認めたにせよ、天下大老の役名を讒りに振舞したとあれば是れ重罪です、其罪陸奥守家事不取締と云ふ廉によつて次第に依らと牢地國持杯にならんとも限られん

奉天より
支局一記者
株成金退治(上)

れは素晴らしいもので彼處にも此處にも株成金の御出現を見る……等の名稱が附せられたる會社で而もその會社の株熱が尤も旺盛で……詐に見れば天丈けでも鐵鋼信託會社が三つ、安東にも二つ鐵……盛況を呈し東證券の如きは初め二三百萬圓資本の豫定であつたものが騰上りに上つて……素晴らしさ思ひ見る可しである……株の話をせぬ者、株に……影を止めずと云ふ現象を呈して……もする事が出來ない加ふるに特……資金の需用は增大する前述の通り狂はしい程盛んであるから……計りと云ふ實際は非常に……



三月八日	(舊)正月十八日
日曜日	赤口

▼八白▲こつち付かずの日なり
▼九紫▲空想に耽る事無用の日
▼一白▲惡く見わて其實中々好き日なり後援もあり引立もある
▼二黑▲誠に都合の好き日にて手に花の何か好き事あるべし
▼三碧▲やゝもすれば思案に餘る日なれども勝して策出づべし
▼四綠▲受けの好き日なれども調子に乘り過ぐれば災の甚こなる
▼五黃▲親しき日にて諸事往きさへすれば必ず利益を見る日也
▼六白▲好き日なりとて進み過ぐれば却つて災の甚こなる日
▼七赤▲落付きのなき日なれども諸事注意さへすれば後援あらん

新棋譜(其五)

七段 ▲矢野 逸郎(無題)
六段 ▲溝呂木光治(京城)
(圖は前號指了迄の局面)
△持駒 溝呂木氏なし

△四一角ナル ▲三七步ナル △二馬 ▲四七と(リ) △三三馬 ▲五八と △同金 ▲七四銀 △六六馬左 引 ▲四六桂 △六八金 ▲六五銀 △同馬 ▲五八金 △五三步(ナル) △六八金 △同玉 ▲五三金(ヌ) △一飛 ▲五八桂ナル △七七玉 ▲五七步ナル

合評 △(リ)四七とは强き手なり △(ヌ)五三金は惡し此處兎に角七二金とよる處なり

オタル 諸戶タオル淸酢一手販賣 京城若草町四〇 卸商 上月商店 電話一〇三五番 振替京城五三二番

內科小兒科 新龍山柳町(柳湯前) 阿部醫院 電話一〇八番

京城長谷川町鐵冷溫泉前 內科 痔疾花柳科 岩田病院 一般外科 正五位勳三等 岩田末彥 入院隨意 (電話一六二〇番)

胃活錠 番ヨク効ク 胃活を加減して消化と理想的胃腸劑殺菌の力は 携帶に便利で飲むにも水がイラヌ 定價一圓、一圓五十錢、廿錢 各地有名藥店ニ有 ソレ コノ通リ

ザイス式 純獨逸玉 寫眞器賣却 四ツ切八ツ切二組 附屬品付 京城黃金町天安 堀 博之

內科 外科 小兒科 婦人科 皮膚科 花柳科 性器病 仁川 宮町 三四五 松本病院

東洋唯一ノ 自動車 スル國家的生業ヘデモ働キ得ル全國ニ需要ナル自動車運轉手養成 東京自動車學校 東京府下 京城分校 大阪分校

大學病院携帶方劑 風邪には 本舖 樂天堂製藥會社 朝鮮滿洲無盡の特約店に販賣す KAZEPIRIN カゼピリン 熱 風

齒科診療 仁川山手町二丁目 東京齒科醫學士 飯塚喜四郎 電話三五〇番

賛化病院 京城府竹添町一丁目 電話二四〇番 醫學博士 古城憲治 打田義芳 內科 小兒科 入院隨意 施療す 每日五名を限り

りん病根治の發明 勿迷どうしても藥では根治せぬ なぜ藥で治らぬか 黴菌が一たび尿道に入れば、忽ち粘膜を侵して皮下に巢窟を作り、一方には粘液の出る無數の小孔の中に深く侵入して、此の二ケ所を根據地として盛んに繁殖します、其巢窟と小孔の中には血液も通ねば藥液も屆かぬのですから、何んな强い殺菌藥をでも又は注入しても、只尿道面に着いて居る黴菌が死んでも一時上治りするのみでありますが故に從來の總ての藥や手術では根治しないのが當然です それを手輕に根治するには專賣特許の本器を使用すれば本器獨特の眞空方に依り巢窟を破り全部に吸收し且無數の小孔內の黴菌と膿液も悉く吸取つて總ての根據地を絕滅し、百法盡果てた數十年の黴病消カチが忘れた樣に根切れて全く再發せぬ其止治療の幸福が得られます、殊に誰も患者も必要な小形簡便な器械です、假現品には委しい使用法と併用藥とが添てありますから、患者一人で簡單に誰樣でも直治療し得られますハガキで註文あれば引換小包にて送る 男女淋病根治器(藥品付)參圓八十錢 ▲送料十八錢 引換は七錢增 東京京橋本材木町 新療法研究所 振替東京二九四九番 大阪北區北濱町一 同大阪支部 朝鮮京城大和町一 同朝鮮支部 滿洲奉天富士町十一 同奉天支部 北京前門外東珠市口 普濟堂藥院 外に男女生殖器諸病の特許安全療器各種あり說明書無代進呈

本邦創始 製圖家養成 講習録 最新式通信教授にて收入多大なる製圖家を短期に養成す 無代進呈 東京市京橋區南鍋町二丁目 通信工手學校

創立三週年記念 メタル贈呈 並入會金免除す 實習本位 本科二ケ月、實習科一ケ月 受驗科十五日 卒業 每月一日、十五日新學期開始 就職の便を與ふ 甲種 自動車運轉手技術者養成 (無料) 每日入會許可 學期開始日迄無料教授 (實習共) 橫濱市新子安 京濱電車新子安停留所前 橫濱自動車協會

御買上品は從來賣主より運搬致居候處近來勞銀の昂騰甚だしく已を得ず自今運搬費は御買主の御負擔に御願申上べく此段謹告仕候也 三月一日 京城材木商組合

標商錄登 (製造能力)理髮器具雜貨化粧品卸問屋 日本理髮器具株式會社 (東洋第一)東京市淺草區茅町一丁目

外科 內科 皮膚科 徽毒科 京城旭町一丁目 電話長一七三六番 院長正六位勳四等 大阪醫學校醫學士 島崎 一 島崎病院

南鮮名產 乾海苔 ▲廉價販賣 風味佳良 色艶優等 常食最良 進物好適 朝鮮全南麗水港本町 小山治太郎商店 通信販賣部 電話二十八番 電略(コヤマ) 振替京城四一四〇番 御注文次第少數ハ代金引換小包多量ハ箱入引換付キニテ直チニ發送可仕候間多少ニ不拘御用命仰付被下度候 (大口ハ特ニ御相談ニ應ジ可申候間御一報乞フ) (追テ御照會ノ場合ハ特ニ京城日報ノ廣告ニヨリシ御記入ヲ乞ふ)

株式會社 第一銀行 京城支店 資本金 五千萬圓 積立金 壹千八百五拾萬圓 總預金 參億七千萬圓 頭取 佐々木勇之助 支配人 竹村利三郎 京城本町一丁目 電話振替貯金 京城二二一番 電話 三一・六二・一〇七・一八八番

內科、小兒科 仁川仲町 高木病院 電話七〇九番

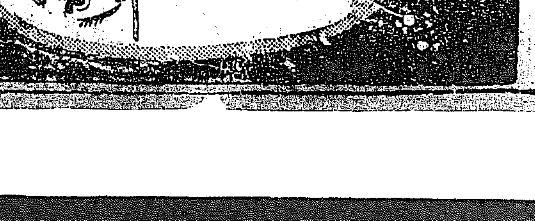
東京三金の靴 ボックス革製實用長靴 一號 七圓五十錢 二號 八圓五十錢 特製 本長 十五圓 ボックス革編上 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢 ボックス革袋化 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢 ボックス深ゴム 一號六圓五十錢 二號七圓五十錢 三號八圓五十錢 四號九圓五十錢 五號十圓五十錢 ▼目錄寸法用紙要二錢 ▼御買御希望の方は特別御引便宜御相談に應じ申べく候 御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包送料無料にて御送附申上候 東京市芝區愛宕下町 三金高等靴店 電話芝一六九〇 振替東京一七一二〇

車夫雨川合羽 人力車製造販賣 修繕其他附屬品一式 京城黃金町三丁目 製造工場 黃金町三丁目八六 西田支店

並二釀造用 種麹もやし 特約販賣

貴金屬製作 時計眼鏡 仁川本町 糸岐商店 電話三七〇番 振替京城七一番

朝鮮總代理店 仁川本町四丁目 白神洋行 京城南大門外 白神洋行支店 新田帶革 新田耐水調革 新田ハラタ調帶



大學目藥 目藥ならキ第一

米ロ氏修正可決

千八百八十一…五百名は市民…の結果…氏に關するものなる事明かになれり

目下取調中

商況

株式

京城手形交換

二月中に於ける京城手形交換所の手形交換高は八萬一千零八十一枚六千三百零一萬七千六百四十五圓にして一日平均三千五百二十枚二百七十三萬九千圓一枚平均七百七十七圓となり又之を前月に比し枚數二萬四千枚金額二千六百萬圓の激進を示し物價騰貴に伴なふ商取引の膨脹を示したり交換證券の種類左の如し

小切手	三九、〇二一、五八七圓
送金爲替手形	五、三四二、二六七
約束手形	六、〇〇八、八五一
引出切符	四、三八五、〇三二
郵便爲替	三、九五八、三四八
公債々券	二、四六一
雜證票	四、二九九、〇九〇
合計	六三、〇一七、六三八

節商内未定 仁川取引所

仁川米豆取引所に於ては近く北米賣買方法を改正し内地同様節商内に改めすとの議は去る四日の取引所定例重役會に提出され早晩實施の事に略決定したる由なるも目下高場に於ける記帳主任として十年の經驗を有する中村警記は之等の實況調査研究の爲め内地各取引所に視察出張中本月末に歸仁の豫定なるを以て同氏の歸仁を待つて詳細に打合せを爲したる上更に協議決定を見るべく從つて目下の處其の實施期は未定なりと

混豆保險金額

二月末一千六百七十萬圓

滿鐵混合保管野積大豆に對する火災保險特約高追時増進せるが同保險契約開始以來即ち二月四日以降同月末日までに至る契約高は一千六百七十萬八千圓を算するに至れりその檢査各驛に於ける契約高別を示せば如左(大連)

大連	五、二九五、二〇〇
長春	六、七三八、三〇〇
開原	三、〇七五、二〇〇
撫順	八一〇、一〇〇
郭家店	一、三〇六、〇〇〇
公主嶺	五一二、〇〇〇
昌圖	三一、〇〇〇
雙廟子	三五、〇〇〇
范家屯	一、二九八、〇〇〇
蔡家屯	三三、〇〇〇
新臺子	六二、〇〇〇
四平街	一、二九一、〇〇〇
鐵嶺	八六、〇〇〇
計	一六、七〇八、〇〇〇

煉瓦需要旺盛

煉瓦は需要量の増大と供給量のこに伴はざるこにて價格益々昂騰の氣勢を示せるが時價一等品三錢八厘二等品三錢六厘三等品三錢四厘平均三錢六厘唱へにて解氷期こ共に更に一段の昂騰を氣構へられつゝある狀態なるを以て從來破損品は廢品こして顧みられざりしものが近來は基礎工事用こして破損品一個當り八厘位にて賣行盛んなり

日銀帳尻

四日の現在は左の如し

發行高	一、二五六、六六七千圓
正貨準備	九三六、五一二
限外發行	二〇〇、一五四
貸出高	五五五、九〇八

◎鮮銀券日報

四日の現在は左の如し

發行高	一五三、一七一、一五八圓
正貨準備	五三、一九七、五九七
限外發行	四九、九七三、五六一

東京株式（至急電報）

六日前場前引比較

東株	五三一、七〇	六、六〇高
東新	二〇四、九〇	三、八〇高
一新	一九七、〇〇	三、九〇高
二新	一九八、一〇	一、六〇安

東京現株特電

六日中値 ▲騰貴 △下落

	拂込	時價
郵船	一〇〇、〇〇	△二二〇、〇〇
鐘紡	一〇〇、〇〇	……
新鐘	五〇、〇〇	……
東拓	三七、五〇	……
新拓	三二、五〇	……
一新	五〇、〇〇	▲二二四、〇〇
朝銀	五〇、〇〇	……
東亞	三二、五〇	……

大阪株式（至急電報）

	五日後場大引	六日前場寄付
大株	五〇〇、〇〇〇	四九五、一〇
同新	四九一、九〇	四八六、五〇
郵船	二二四、八〇	二二三、六〇
同新	一二八、九〇	一一九、〇〇
商船	……	一二二、〇〇
同新	一一九、六〇	一二〇、五〇
鐘紡	五五九、九〇	五五三、九〇
同新	五四四、四〇	五三六、二〇
東紡	三五二、〇〇	……
東棉	二三三、七〇	二三三、六〇
東米	二二一、九〇	二二九、八〇
北取	二五三、〇〇	二五二、〇〇

安東現株特電

◎六日

	當限	先物
安東信託(寄)	三八、〇〇	三六、一五
同(止)	三八、〇〇	三七、一〇
▲當限出來高	……	一〇〇枚
▲先限出來高	……	一九〇〇枚
滿洲證券(寄)	……	五一、〇〇
同(止)	……	五一、〇〇
▲當限出來高	……	…枚
▲先限出來高	……	一〇〇枚

京城現株

標準値段 ▲印騰貴 △印下落

	拂込額	中値
仁取	權利	七三、〇〇
京株	三五、〇〇	△二二〇、〇〇
東拓	二五、〇〇	三九、〇〇
一新	三七、五〇	……
二新	三二、五〇	四一、〇〇
朝郵	三二、五〇	四一、〇〇
電興	二五、〇〇	一七、〇〇
皮革	二五、〇〇	二八、〇〇
東畜	二〇、〇〇	一六、〇〇
朝紡	三二、五〇	四二、〇〇
製紙	二五、〇〇	六二、〇〇
商銀	二五、〇〇	二三、〇〇
同新	五〇、〇〇	六〇、五〇
滿毛	三二、五〇	四八、〇〇
滿糖	三二、五〇	三八、五〇
朝煙	四〇、〇〇	二八、〇〇
鮮土	三二、五〇	▲二五、〇〇
東亞	五〇、〇〇	九七、〇〇
同新	三二、五〇	三八、五〇
森鐵	二〇、〇〇	▲六、五〇
中鐵	三二、五〇	一二、五〇
咸鐵	一二、五〇	一五、〇〇
興鐵	一二、五〇	五、〇〇
南鐵	五〇、〇〇	五、〇〇
日日	五〇、〇〇	五、七〇
安信	三二、五〇	一五、五〇
鐵證	三二、五〇	▲三八、〇〇
京銀	二〇、〇〇	四五、〇〇
棗莨	一二、五〇	二六、〇〇
朝肥	一二、五〇	三七、〇〇
大土	一二、五〇	一八、五〇
漢銀	五〇、〇〇	一六、〇〇
		五四、〇〇

東京現株別報

東株五一〇、〇〇▲滿鐵一新一八八、〇〇▲郵船二一七、〇〇▲商船一六七、〇〇▲東拓一新八八、〇〇▲紡五〇二八、〇〇▲潤糖一九〇、〇〇▲鮮銀二〇一九、〇〇▲朝紡四〇、〇〇(五日二和商店入電)

京城現株市況

今朝は仁取の續落に二百十四圓の安値を見せ京株は買氣稍引立ちたる振合あるも相場は三十九圓より高値四十一圓見當に變らず

南鮮鐵道小締

南朝鮮鐵道株は敷設地の好望を買はれて六圓二十錢迄の商内ありて一圓二十錢のプレミアムとなりたるが最近同株は森林鐵道と共に漸次人氣を惹くに至れり期待し難からんか

京株保合はん

京株は本日を以て買成株の證據金徴收を締切る所にて各銀行共に其の拂込受付頗る多忙を極め居たるが今日證據金を拂込む程の者は多く手持ちの意向あるを以て此際無碍に安値に手放す者も漸次減退の色あり從つて從來の賣買値鞘五七圓も開き居たるも昨今は漸く當鞘に復し三十九圓賣四十圓買三十九圓五十錢賣四十圓五十錢買と云ふが如くも一圓少きは五十錢位の値鞘にて賣買さるゝに至りしも同時に相場も幾分引締り模樣を見せたるが何分にも株界最近の傾向こして公募中熱狂人氣に迎へられたるにも拘はらず拂込後漸次プレミアムを剝がれたる前例に乏しからず彼の亞細亞煙草然り日本水力然り最近には門司築港然り朝鮮にても東亞煙草及び各鐵道株孰れも龍頭蛇尾に了れるに見て徒らに人氣に乘ずるの危險なる事漸次市人の腦裡に印象されつゝある折柄眼先き保合ならんか

仁取押目狙ひ

仁取株は僞電事件に端を發して其の後仲買人對客間に面白からざる爭議續出しつゝありこの事に人氣減切り頓挫して今朝早くも二百十四圓の安値取引あり念もあるが右の事件たるや單に仲買人對客間の問題にして取引所こしては何等不正事件の起りたるに非らざるのみか斯かる機會を利用して客に對して不正行爲ある仲買人の淘汰さるゝは取引所こしては堅實の發展を遂ぐる上に於いて却つて强材料たるを失はずと觀る者多く二百四ドタ處は有力筋の押目買狙ひも加はり居れば單に一時の人氣に氣を腐らして此際突込賣りを試むるは一考を要すべきかと

株式現物問屋

京城明治町貳丁目

卯 松本商店

店主 松本卯市

電話三〇三四番 二四七番

◎株式放資家は顧客本位の弊店を御利用あれ

八 株式店

京城市場株買入

多少ニ拘ラズ御用命被下度候 京城南大門通遞信局南側

電話 一六三 一八六

電略受發 ケイジョウ〇八八番

日本銀行	二二二、五〇〇
仁川取引	二一七、〇〇〇
意株滿利	四〇、〇〇〇
朝日釀造	一五、七〇〇
商銀新	二三、五〇〇
特許瓦	一六、八〇〇
京城銀行	一六、五〇〇
森林鐵道	一七、三〇〇
東拓二新	四一、〇〇〇
東亞證券	三二、〇〇〇
朝鮮紡織	四二、五〇〇
大正土地	一六、五〇〇
南鮮鐵道	六、二〇〇
大連證券	二三、五〇〇
滿鐵二新	一八七、〇〇〇
大阪商船	一六四、〇〇〇
同新	一五八、〇〇〇
興業鐵道	四、八〇〇
東洋畜産	一六、一〇〇
南滿製糖	五二、〇〇〇
大日本紡	二〇六、〇〇〇
日清紡績	二〇四、〇〇〇

京銀は十六圓三五十錢こ小刻み大正土地は拂込後再び引締氣味を呈して十六圓五十錢の手合あり森林鐵道も小強く高値に圓三十錢こ上伸し特許瓦亦十圓八十錢こ漸騰の氣勢を示し日釀造十五圓五十錢處に底固保合ひ居たり昨午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

特許瓦小強し

特許瓦は日を逐うて販路擴張の模樣あり其收益は既に一回拂込みを償却して尚ほ餘ある好績を收め居れりとて同株に嘱望する者多きが賣物極めて少なく最近再び三五十錢方の手合あり十六圓八十錢の手合あり二十圓見當迄買ふも尚ほ採算能を稱せられつゝあり

株式現物市場端株高價買入申候

御來談又は御書面にて(但し御來談ハ午后七時ヨリ)

京城明治町二丁目三七 旧肉店横

北村友一郎

電話六七二番

大正土地强調

大正土地は第一回拂込終了後賣物漸減の爲め人氣强調を帶び來れるが今朝十六圓五十錢にて百五十枚の取引あり四圓のプレミアムこなりたり

京城窯業好望

苫米地造酒彌氏等の發起に係る資本金五十萬圓の京城窯業株式會社は發起人賛成人にて全部株式の引受を了し來る十八日創立總會を開く運びこなれる由なるが同社は煉瓦及土管の製造販賣及之れに附帶する一二の業務を營むものにして殊に煉瓦は年九百萬個を製出する能力を有し株主配當年二割の目論見なるが永登浦其他の既設工場の基礎を有するを以て製品の値上がり等よりも年三割以上の配當は易々たるべしこ稱せられつゝありて早くもプレミアム二三圓見當を唱へられ居れり

有價證券 現物問屋

京城長橋町六〇

金龍商會

電話一八九三 八五〇番

仁川株界

京株の現株こカチ〳〵戰爭を行ふて居る仁取株は近頃にない亂調子で二百二十圓にて取引行はれたい云ふ側から二百十圓位いで買手があるも買手がないこ云ふ調子で容易に氣價を捕捉し難きも僅かの動機に小口の投物が崩んだ爲め安いに違ひはないが未だ今朝の相場こしてはあるまいかこ思ふが併し何こなく人氣味は惡いので此鼻値で二百十圓位いが眞の出來値段では割れ位いは現出せぬこも限らぬ形勢が潜んで居るらしいが何分小口の賣物計りで大手筋の持株に更に脅かされてない之れで此の人氣に好い加減な者であるのみか近くされるであらう又有力者の押目を狙ふ連中も相當にある傾向なれば此の小口の投物一巡せんか二百五十圓の高値に挽回するのも來月頃ならんこ持株を頑張りて居る向もあるが兎に角今回の暴落は强氣に取りては好き買場ならんこ觀測され居るが如し

公債 株式 現物賣買

李章魯商店

證券部

京城南大門通三丁目

電話長 三四五番 五〇五番 二四八〇 二三〇八番

兜町だより

▲鐘紡の増資期成運動の中心人物は岩崎淸七、石丸龍太郎、江守善六、中島伊平、馬越文太郎、中山佐一の諸氏なるが同社紹對數有權者側の京阪綿糸布商は否增資同盟を形成して之れに對抗するさうだ……杉の森ではモノになるまいといふて居た▲國水港製糖のジャワ糖買附額は今期五萬七千噸に過ぎざるも來期は九萬噸からある……時價で計算しても來期は一千萬圓

米況

株式會社 野村商店代理店

有價證券現物問屋

田中友吉商店

京城本町三 電話二九五番

田中友吉仁川支店

仁川本町三 電話七六番

東京期米特電

◎五日前場 寄付	五十一圓六十七錢
同 止め	五十一圓七十六錢
中限寄付	五十一圓〇九錢
同 止め	五十一圓二十一錢
◎四日後場	六日前場
高値	五一、三六
安値	……
止め	五一、三九

大阪期米特電

◎六日前場 當限寄付	五十四圓三十錢
同 止め	五十四圓二十六錢
中限寄付	五十四圓二十八錢
同 止め	五十四圓三十一錢
◎五日後場 寄付	五〇、三四 / 五〇、四九
高値	五〇、三四 / 五〇、四九
安値	五〇、二九 / 五〇、三五
止め	五〇、二九 / 五〇、四〇

神戸期米特電

當限寄付	五十四圓三十一錢
中限寄付	五十四圓三十錢
先限寄付	五十四圓四十四錢

下關期米特電

◎五日後場 寄付	五〇、二七	六日前場 五〇、三二
高値	五〇、二九	……
安値	五〇、二〇	……
止め	五〇、二八	五〇、三五

釜山正米特電

◎六日前場	少雨	中級	光良
寄付	四四、七	四四、八	四四、九
高値	四五、七	四四、八	四四、八
安値	四四、六	四四、七	四四、二
止め	……	……	四四、九

群山正米特電

内地期米硬調を入れたれども市場氣迷ひにて持合ひを示し穀良都五十圓三十錢三等神力五十圓處にて四千個出來せり大豆は十錢高の京釜物二十八圓八十錢にて三百個出來せり(六日)

本月中物四十九圓五十錢同末六十七錢來月中物五十錢先五十圓〇八錢現物四十九圓九十錢(六日)

仁川期米

六日前場（當中の前高）

昨日後場より場面模樣變りの傾向を示したる今朝は阪地の保合ひにも拘はらず當中に對して軟派の前物踏みの光景當出來さるゝ中②円④の買いに四十二圓卅五錢より五十錢こ反撥せしかば先ち四十九圓四十五錢こ八丁…

後場益々强硬

前場軟派の防戰買に伸力を壓られし場面は大阪前止め五十圓四十錢こ手堅き移りを入れたれは後場は又復買氣を刺戟して當⑥買に四十九圓十五錢こ始めしかば五十限も四十九圓五十八錢より五十七錢こ反發し

後五	寄付	四九、四〇
	高値	四九、七〇
	止め	四九、八一
前六	一節	四九、三四
	二節	四九、三四
	三節	四九、四六
	四節	四九、七
前六	寄付	四九、五五
	高値	四九、六六
	安値	四九、四〇
	止め	四九、五一
平均値段	一節	四九、四九
	二節	四九、五九
	三節	四九、四六
	四節	四九、五七
	五節	四九、五四
出來高		二十五萬九千七百石
帳入値段	當限	四八、八八
	中限	四九、四〇
	先限	四九、五〇

軟派防戰に努む

前日後場より買方の腰入れ深甚となり來れる當市場の場面は阪地安を目標に買崩しを試みんとする力武筋の大賣物を消化して後止め五十圓二十九錢こ氣乘薄を移したるだけに今朝は買方更に氣勢を揚げ立會へば當出來ず三十七錢こ打止めしが引跡大阪九十五錢こ躍進させしかば自然先限も之れに促進されて四十五錢こ五十錢こ大阪限に始め軟派の防戰に仲悩み其鼻力買に勢ひ猛烈を極め三節は六十錢こ反撥し四節は更に當中買に脅かされ六十五錢こ躍進し之れが爲めに抗ずして力武筋は又雜平に大買物を發し伸力を壓到せんとの防戰に努めしが⑨買に消化され場面愈々强硬を思はしめしが引際當中に五十六錢こ下押し大引せしが併し買方は正米强硬の際當中に資建を有するこ軟派の態度を見際かして買進み居るに反し軟派は阪地の伸力を頼み難平に賣浴せ居れる傾向にて阪地の成行き正米の如何により日曜明けは興味ある變動を示すや測り難し

齋藤榮之助

仁川米豆取引所仲買人

仁川濱町

電話四三一番 電略(サ)又(ヤマサ)

▲第五節 當出來ず中限④の買に全買に七十錢こ下迎り全⑨の買に五十錢こ七錢こ先限は五十三錢こ氣丈を示せしかば先際に小口手詰め買に寄付き以來後五十五錢こ引縮まり六錢こ高持合ひに引

▲第四節 當出來ず中五十錢よりの買に三十九錢こ弱み五十錢こ買に八錢こ下迫り力⑦の買に小口の手詰めに⑦よりも先限も四十錢こ引縮よりしが戻りは小口の手詰めに⑦よりも强き

▲第三節 當出來さらず中⑪の小口手詰め買りに⑨の買に八錢こ返したれば手持ちを示したるに⑦の手詰め先限も四十九錢よりか先限も四十三錢こ下放れせしが丸安

▲第二節 當出來ざるが中四十九圓十五錢より四錢こ下還りせし錢こ押上げ三錢を採合ひに引しが中限高に牽制されて五十三の防戰を添へて一錢こ下遣りせに寄付き御息思ひの買物に軟派

市場雜觀

何も相場は戰機の色彩が濃厚となつて來たが併し未だ保合ひ戰を分岐する丈の動機がない證なれど軟派の筆頭たる力武や提灯連は阪地安を目標に場面を壓倒せんとするも兎に角不振の買方連はんの如き一手に小口萬石の賣物を發したが正米の手を根據に攻め買物を喰し來たにても小口を買ひにかゝれる④の如き買にその壓迫もなき狀勢にて⑦力の④迄にも自然地……

九圓臺を崩すの結果は反つて踏り買方は倒されて來たものの狀態を更に近…思ふ方は…

現在	當限	一萬〇七百石
	中限	二萬三千二百石
取組高	先限	二萬四千九百石

京城正米市場

昨日の市場は持合ひながら稍氣弱きを唱へなりしが定期の强調こ產地の買借み乃至は軍隊米の納入期を控へ精米筋の原料買急ぎ等によりて今朝は又復氣强く地摺上米四十九圓三十錢こ更に十錢高を唱へ眼先の强硬の模樣なるが何分移出及地場賣行きの閑散なる折柄前記產穏注文の原料買附一段落を告げんか再び買控へらるゝ丈けに眼先或は行悩への光景こなるやも知れず

粟閑散手堅し

地方荷動きこ產地高等にて此三日來買氣引立ち來りし滿洲粟も今朝は又復商内一般模樣にて四平街二十四圓三十錢にて一車の取引ありたるのみなるが氣配こしては滿城現物の二十五圓十錢見當を唱へ却つて引締め氣味にあり

仁川正米市場

定期は阪地の伸悩みに騰落を演じつゝあるも正米は一閙に反撥なく產地出廻りの皆無にて現在仁川の在庫調査によれば五銀行の百石を減じ居れる等は八萬七千六百石の在庫等手持筋ゝ賣應せず…取引更に行はれず地摺米四十一圓六七十錢にれて精米筋の買進みに小口弗々取引行はれ居れり

大阪三品特電

六日前場	
三月限	六八九、九〇
四月限	六七九、九〇
五月限	六六〇、〇〇
六月限	六四六、九〇
七月限	六三五、九〇
八月限	六三二、九〇

毛布 半價分配

急告 此廣告を當社と見る勿れ

戰爭と毛織とは密接なる關係あり戰時中殖なる多額を輸出せし製造業者の苦境は尚ほ回復こ同時に中止と成り此の悲慘にあるを救助すべく本社は此多額を一手に引受御同情下さる方に急資す本毛製大判毛布を事實原毛の代價以下なる半價三圓二十五錢(優良無疵)茶鼠、カーキ色新製品市60inch長さ78inch目方3½Pound旅行家は勿論防寒蒲團代用として讃れても無くてならぬ必要品なれば速時ハガキで申込み次第受付順に小包郵便で御宅迄急送す代金は其の御支拂下さい尚御買入の方は御知己へ御吹聽乞

東京神田 株式會社東京毛織仲紹店

わきが

人から嫌はれる わきが 今が一番早くなほる 化學的療法無代進呈 女わきがは病にて尾討博士先生はけんお困りの人を…

ゼン波といふ一寸素人ダマシの結果今回最も進歩したる「チクゝ責任ある藥を創意にヨクき無責任な藥を致しました是迄無效にてお困りの人は是こ迷はず一日も早く東京府下西大久保五十一東・博愛藥院へ法の本を無代で上ます化學的新療法ハガキで申込めば

有價證券現物問屋

古閑記商店

京城明治町一丁目五七 電話三〇番

(創業大正元年)

電話 增設 三〇二一壹番

耳だれ

營業研究所は耳鳴り耳痛み耳遠きミンは實に耳だれ…ガキで止まらず根治せず…に其效果…第一に…病者は…東京府下… 駒場泮護研究所

小野專門分工場

京城義州通一丁目

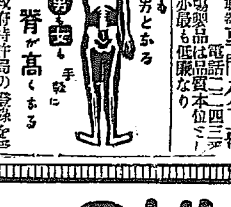
電話二四三番

▲弊工場製品は品質本位こ價格も亦最も低廉なり

背が高くなる

◎小男も大男となる

男も女も手輕に 背が高くなる



最近日本政府特許局の登録を受けた新發明の身長器は全身の骨骼を自宅で苦痛なく伸長せしめ男女共に背が高くなり姿勢も正しく手輕に體の…程公益を圖る…希望者へは無料で貸與…キびる…京都…

子宮さし入藥 ヲギナ球

田中博士 大學式座藥 實驗證明

ダスニーおりもの と止まる

東京市京橋區新榮町電話京橋二二〇一

本舖 笹岡省三藥房

各藥店販賣

(二球三十錢)(七球壹圓)(十五球貳圓)

二月二十日ヨリ食堂開始

安東驛前 安東ホテル

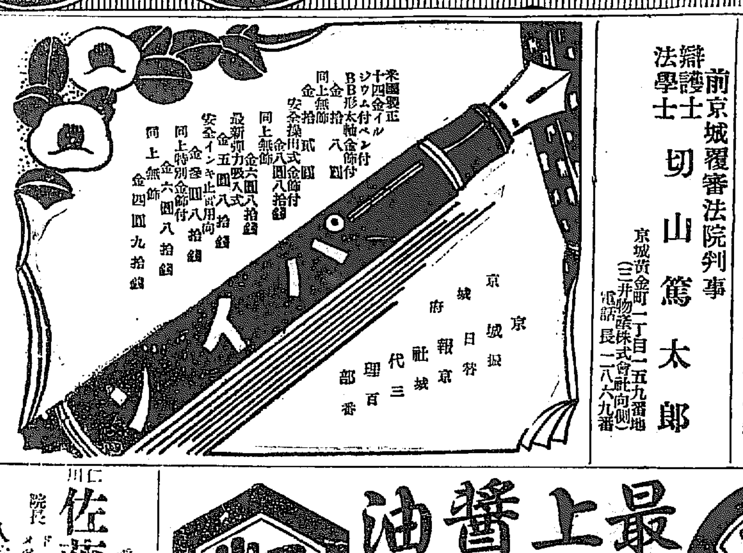
營業主 船津房吉

電話三八番

前京城覆審法院判事 辯護士 法學士 切山篤太郎

京城黄金町一丁目一五九番地(三井物産株式會社向側)

電話長一八六九番



自動車

乘用 貨物用

東京瓦斯電氣工業株式會社發賣自動車取扱致居候に付多少に不拘御用命願上候

釜山本町四 輸出入業並代理店(販賣代理店)

田中善株式會社

支店 京城、大連、奉天、上海、天津、漢口、香港

支那原皮販賣

亞ニ仲介營業

貿易書代業(支那語朝鮮語通譯應需)

仁川本町郵便局前

阿比留福治

電話五四六番 電略(ア)又ハ(アビ)

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)

酒井婦人病院

入院隨意

電話一八〇〇番

酒井一郎

朝鮮銀行

資本金 四千萬圓

積立金 五百五拾八萬圓

貸金、貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮滿洲及浦潮斯德ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候

總裁 美濃部俊吉

朝鮮京城南大門通 振替貯金口座 京城三三三番

内地 東京 大阪 神戸 下關

朝鮮 釜山 木浦 群山 元山 鎭南浦 平壤 新義州 清津 仁川 會寧

滿洲 大連 旅順 營口 遼陽 奉天 長春 吉林 安東縣 哈爾賓 開原 四平街 傅家甸 鐵嶺 齊々哈爾 滿洲里

支那 上海 青島 天津 濟南

露領 浦潮斯德(松田銀行部) ブラゴウエシチエンスクハバロフスク

(貨幣交換所) 齊々哈爾

最上醬油

朝鮮仁川港

髙杉醬油釀造場

仁川 佐藤病院

院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤小五郎

入院應需

電話四〇九番

長男春丸儀豫而病氣療養中之處本日午前八時三十分死去候間此段謹告候也

追而葬儀は明七日午後一時途中旭町法性寺に於て執行可致候也

大正九年三月六日

父 飯塚徹
親戚 渡邊三郎
代 小杉彦治
友人 檜崎東陽
總代 池田季雄

田村義次郎儀豫テ病氣ノ處養生不相叶二月二十九日午後一時大分縣別府ニ於テ死去遺骨ハ五日當地ニ到着致候ニ付此段生前辱知諸君へ謹告仕候

追テ葬儀ハ來ル十三日午後一時京城黄金町日蓮宗護國寺ニ於テ執行可仕候

大正九年三月六日

妻 田村ミネ
親族一同

六日正午 〇、四 三二、七
前日最低 零下五、一 二三、八

女の蜘蛛

(二一七)　江見水蔭 作　近藤紫雲 畫

貞操に觸れ無いといふ條件が附いてゐるからには、當分不良少年團の巣窟に入つて、世話をして貰るのも已むを得ない。彌次の爲めに處女の誇りを蹂躙せられる處を救はれたのだから、其禮として其位な事は仕方が無いと、龍子はいよ〳〵誓ひを立てる事にした。

其方法は如何にも奇怪極まりの無いので有つた。

南極小僧は何處から捕まへて來たか、一匹の蜘蛛を掌に握つてゐた。それは大きな女郎蜘蛛で、見るからに醜惡な形を示してゐる。

『さア、龍ちやん。右の手を捲つてお出し。高々指の端から這ひ始めて、脇の下まで達した時に、其糸を引いた痕を調べて三箇所に黒點を入墨するんだよ』

何んといふ氣味の惡い事をするのだらう。妙な誓ひの立て方もあるもの龍子は思ひつゝも、今はそれを拒むべき場合で無いのを覺つて、

『さア、それでは……』と恐る〳〵右の手の袖口を捲つて見せた。

『或る令孃にも之を試みた事が有つたのだが、其時、さうしたハズミだツたか、蜘蛛が脇の下から[illegible]襟首にギリ〳〵と[illegible]急に紫色の血が逆つて、令孃はキヤツと叫んで氣絶した事が有つたよ』

そんな事を云つて南極小僧は脅かしもした。

併し彌次から地酒を茶碗で強ひて飲まされるのから考へると此方が何の位我慢し好いか知れぬので、龍子は然程に戦慄しなかつた。

蜘蛛は細長い八ツの足を擡げて、高々指の腹から徐々と這ひ出した。

ムヅ〳〵と氣味の惡さと云つたら無い。

その這つた痕だけ血の通ひが止まつて、後には其處だけ麻痺するのでは有るまいかとさへ感じられた。

でも我慢してゐた。

脈の上を這ふ頃から、牛毛にも紛ふ程の細い糸を引出した。それが魔法燈に照らされて、キラ〳〵光つて見ゐるのが物凄い。

二の腕の關節から傍はつて、そろ〳〵脇の下の方へ來かかつた時には、彌う慄つたく感じられて、耐へられなかつた。

でも、中止する譯にも行かぬ。龍子は齒を喰締て、ぢツと耐へ忍んでゐる。其苦しさと云つたら無かつた。

未だ灸を据ゑられた方が好いとさへ考へた。

南極小僧は蜘蛛の歩みを見るよりも、龍子の顔の表情を見て喜んでゐる。自分の顔にも可成りにグラシの無い表情が浮かんだ[illegible]

[illegible]は氣が寄か[illegible]

つひ怒うし[illegible]

蜘蛛は何處へ[illegible]なく成つた。

『あッ、蜘蛛が?』と先づ龍子から心着いて叫んだ。

『さア大變だ。何處へ逃げたか又懷に入つて、乳首を卷きはしないか』と南極小僧。

『あらツ』と思はず龍子は顔を上げた。

『念の爲めだから、裸體に成つて調て見た方が好い』

『だつて……』

『又紫の血でも逆ると大變だから、さア早く、さア早く』

小僧は襟へ手を掛けるまでにして、蜘蛛の調べを急き立てた。

日報詞苑

道後より(上)

伊豫　野菜黄蝶生

松尾月池兄

▲御手紙拝見致し候別に御障りもなく御歸京の由遙かに奉賀候、小生當地着後既に一箇月に垂んと致し候得共久々振りの歸郷とて身邊何彼と忙しく殆んど席の温まる隙もなく流し暮し候處愈々出發の日も近づき候に付き今夜は温泉に一浴を試み聊か落付たる氣分にて始めて筆を執るを得たる次第に御座候

▲京城も存外暖かき樣に候處松山地方目下の氣温は室外にて華氏五十度内外(正午觀測)にて梅花は紅白とも眞つ盛りに候得共是でも當地方としては寒い方の由に有之市街を圍繞せる連山は白皚々と致し居り殊に久萬一帶の山脈は二十四日夜來の降雪二尺以上積りたる由承り候

▲五年振りに歸省したる小生には總ての物が珍らしく感ぜられ候中にも特に著しく感じ候事は會社事業の勃興と、警察宣傳の最も巧妙機敏に行はれつゝある事に御座候

▲愛媛縣下に於ては兩三年來各社事業の勃興驚くべきもの有之大正七年末中合名又は株式組織に依り會社の新に設立されたるもの四十一、此の總資本金三百三十餘萬圓の由に候處更に八年に於ては會社熱愈々旺盛と相成り踵に相け出を爲したるもの六十有餘此の總資本金八百四十七萬三千五百圓を示し居り其の他資本金不明のもの等を合算すれば優に一千萬圓以上に達すべしこの事に工業界の開拓に努力せんとしつゝあるかを看取致され申候

▲諸工業斯の如く殷賑を極むるにつけても職工等の待遇方は殆ど遺憾なく講究實行されつゝある由に有之茲に其の一例を申候へば本縣下中最も工業の盛んなる今治市に於ては多數の工場主發起者となり女工教育機關の新設計畫中に候處愈四月一日より市内に補習所と稱する學舍を設け職務教育が終了せる上は全部を作業の傍毎日コゝに收容し婦人として必要なる補習教育を二箇年間施すこと〻相成候得共、何でもない樣な事には候得共鳥渡眞似の出來ぬ善い企てと存ぜられ候

▲次は警察官署の警察宣傳に有之候、流行性感冒流行せんとするや流感の怖るべき事並に其の注意方を一般に周知せしむる爲め、流感傳染の情態と完全なる防遏方法を數種の彩色繪ビラとして汽車、電車内及停車場等公衆多數集合の場所に掲出し又盜難の頻出する陰曆歳末には盜難豫防の注意書を印刷して各戸に配り其勵行方を勸説したるが如き考案凡なるに似て凡ならず孰れも妙案たるを失はずと存ぜられ候。

俳壇

◎竹林吟社詠草(全南潭陽)

○足るを知りて籠る安さや福壽草　鳳來
○寒月や藥打つ土間に沸るもの
○聲に訪へば炬燵して睡かりけり　待白老
○土手の大樹に燃ゆ〻夕陽や鴫渡る
○店頭に光れる鴨のつがひかな　翠波
○手毬揃へて子とぬく〳〵と冬日哉
○炬燵して我待つ宿の老婦かな　紫水
○雪に啄む鶏あり小家煙せる　秀翠
○階段の鋒揃きつ詠ふ雛僧かな　千岡
○粥を啜りて詩に生くる父や留炬燵

◎漢城吟社詠草

○水盤に氷れる木の葉一ッかな　鐵騎
○水鳥や名士生れし湖の郷　竹意
○星いく流るゝ冬の夜空かな　石楠
○門燈に雪降り積り夜更けたり　一葉
○水鳥の波に消ゆけり山の影　若鷗
○冬の夜やゴトと止りし置時計　三湖
○工事場に薄く氷れる硯水かな
○纜堤を咬む白浪や浮寢鳥

詩壇

◇白い花

ハイネ原作　恒一譯

白い花が
靜かに父の庭園に咲きもまだた
あのいたはしい青白い小花が
春は歸つて來て冬の
青ざめた小花は霜のあさに凝つて
ゐます
その可憐な青白い小花は
病める若き新妻の樣に
青い小花はやさしく申しました
『お優しいお兄樣御生ですから私を摘んで下さいな
私は青い小花に答へて
『そんな事は出來ない　どうして
お前を切つたりなど　私は
熱心にお前が美しい小花になるのを待つてゐる
青い小花は申しました　くりかへし
『いゝえ妾は貴君が一生お待ち下すつても
私のこの青い小花は開く時がないでせう　たゞ
私の身をつみとつて頂戴な　妾はあなたと同じ思へにもだへてゐます
かと青い小花はさゝやき
私にしきりに懇望したのです
私はふるへながら彼の花をつんでやりました
そして　アラ私の急に悲しまなくなりました
私の[illegible]なる眼は白熱にもさ
廢者の天使の法悦で一杯です
の胸は

新刊紹介

▲最新犯罪搜査法(南波杢太郎氏著)　著者は云ふまでも無く夙に檢察官の職に在り搜査上に就いては幾多の經驗を有し特に搜査法に造詣深き人、曾て公にした殺人科學的搜査法は近代科學の嚆矢にして空前の良書とも云ふべく當時非常なる世人の稱贊を博した、然るに此は單に殺人搜査に關してのみであるが今や更に進んで主なる犯罪全部に亙る搜査上組織的研究の大要を本書に於いて發表し茲に始めて我邦犯罪搜査法の完成を見るに至つた、即ち最新の科學的研究と古來探偵術の機微とを簡易平明に論述し本書は全三百二十九頁、內外の興味ある各種犯罪の實例を引證しあるなど敎科書として唯一無二といふべくまた一般斯界の以て他山の石たらしむるに充分である(一圓九十五錢、東京神田區錦町松華堂)

▲活動雜誌(俠盜と美人號)　斯界の最高權威として世既に定評あるだけに本號の活躍盛装亦素晴らしきものゝ口繪には悉く東西名花の粹を蒐めた艶麗な色刷寫眞版三十餘頁、殊に物さしては活動俳優美人系圖、美人鄕の戸口調査活優[illegible]、始めサルヴェーシ撮影記、花形劍士の氣焔等は共に好活家の血を湧かしむべく、舊劇實錄『松井長七郎』新派悲劇『小松島』西部俠活『アラスカの地獄』の外興味に充ちた記事で埋めてある(五十錢、東京々橋三十間堀共社)

▲世界少年(三月號)　祖島俊兒閑淚の外、陸環毛帝連載小說は何れも佳境に入つた、列し福肩探偵小說地獄の釜(岡田北畫)お伽一口話(松平香味)立志談、靈しい手高山信夫『赤多趣味な讀物、不老先生算術會(岡非二喜)おたましやくし(記者)雄辯になる學藝談、少年獨り占ひ便利な時間表な附錄として面白い(二十五錢東京麹町區山元町新光社)

▲少年俱樂部(三月號)　鈍い大探偵(吉岡鳥平)黑船物語(中野若三郎)眞田大助(渡辺霞亭)八兵衞[illegible]山牧水、稱妻術助(大河内翠山)其他面白き記事を滿載してある(二十五錢、東京本郷區駒込坂下町大日本雄辯會)

▲貴紙掲載の京取前[illegible]觀大いに首肯致し得たり一時は首目迷妄の首目相撲を現出するかも知れぬ遣大の志を以て望む將來に關するの士は論外なれど實物のかさまぬ內相當の所で處分すべし(因牛生)▲雛石生に答ふ雛子御入用なれば御讓り致します尤も之れは小生自用の目的で東京で知名の專門畫匠に特製せしめた新品で比較的高價についております雜費を込めて一個一圓で御承知下されば失禮ですが往十里郵便所迄でも向き下さい(喜多生)▲私は二十四日の西時少し前に學校よりかへり道に本町より黄金町の間に新しいハーモニカを落しました大へんこまつてゐるものでありますが拾ひになつた方がありましたらどうぞお教へ下さいませ箱にはエスホーとしてありました(エス子)▲讀者の領分を御拜借して商業會議所副會頭釘本藤次郎殿に訴ふ成程市中一般一定の期日を以て休業致すは此上もない御互の幸福では有るが勞働問題時間問題の八ケ間敷き今日只一回の店員等の公休日とはチット無理ではなからふかと思はれる店員等は朝早くより夜遅く迄追ひ回され常に休むる心もなく只に公休をしみさす樂るのみだ僕は切めて第一第三の二回な公休を致さば乞れ程店員等の幸福かと思ふ如何(店員代表)▲子煩悶女へ二月末生の子供あり御希望なれば本欄まで住所氏名御知らせ下さい相當支度は致します(子持生)▲生は六男に生れ商賣に出商致し居るも貯金思ふに任せず金を求め度き處より新鮮なし某官署へ前途を悲觀なし居る者何處か商家に養子にして下さる所はありませんか十二五の男子[illegible]

長閑な春

郊外散策や友人訪問には

仁丹が是非とも必要

即ち

應接に仁丹・心極て爽快
煙草に仁丹・香味は一入
散歩に仁丹・興味益々深し

金言

人に勝つ爲めに努力せず昨日の汝より優らんと努力せよ　西諺

大阪商船汽船出帆

仁川出帆
群山木浦行　以智丸　三月八日後四時
[illegible]良川丸　三月十二日後四時
[illegible]大浦行[illegible]丸　三月八日　正午出帆
元山出帆
安東[illegible]　三月十二日後九時出
釜山、門司、宇品、神戸大阪行　安平丸　三月十八日後十一時
大連出帆
上海基隆打狗行　湖北丸　三月九日　正午後二時出
內地各港出帆主要航路
歐洲行一年四回　北米行毎月一回　南米行一年四回　孟買行毎月一回　濠洲行毎月一回　南洋行毎月一回
御注意　外航所關航(路近岸航路を除く)へ御乘船の時は五分引を以て運賃御取扱致候[illegible]
大阪商船株式會社仁川支店　電話一二二番二一〇番五五〇番
京城　內國通運會社支店　仁川　京城通り開盛旅館　七仁川本町廣田組　濟物浦仁川港町廣田組支店　電話七〇八　電話二六一　電話二四七

日本郵船仁川出帆

大連太沽牛莊行
濟州丸　三月　日正午出帆
高砂丸　三月　日正午出帆
營口丸　三月　日正午出帆
△都合ニ依リ早發スルコトアルベシ　本船出港ノ一時間前ニ税關前ヨリ乘客ヲ送迎ス　ペソ[illegible]
仁川海岸町[illegible]

尼崎汽船仁川出帆

▲群山木浦下關神戸大阪行
神代丸　三月六日後四時出
秀吉丸　三月八日後四時出
赤城丸　三月十三日後四時出
一心丸　三月　日　等客無
△印郡客御斷
仁川海岸町　電話五九番　尼崎回漕部

互光商會汽船出帆

第三[illegible]丸　廿三日後五時　釜山牛元山出
[illegible]丸　廿五日夜　元山、西湖津、新浦、城津、淸津行
第[illegible]丸　十三日後五時　釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
元山出　十一日後九時　元山出
取扱店　釜山 大池回漕部　元山 田口回漕部

共同汽船仁川出帆

▲大連直行
第二共同丸　三月　日午後入港
第十一共同丸　三月　日正午出帆
△青島直行
第六十共同丸　月　日後入港　日前出帆
朝鮮鐵道主要驛にて旅客連絡並に大連にて青島行定期船旅客荷客連絡
阿波共同汽船株式會社
仁川代理店　本町四丁目電話一七三番　野口商會
元山代理店　祭日町電話二四七番　田口回漕部
京城取次店　南大門通電話八〇二　河村運送店

朝鮮郵船定期

◉元山出帆(取扱店吉田運輸會社)
春日丸　三月十五日　大阪行
成鏡丸　三月十一日　下關行
京城丸　三月十七日　敦賀行
立神丸　三月十一日　淸津行
京安丸　三月十八日　雄基行
平安丸　三月十一日　浦鹽行
◉釜山出帆(取扱店大池回漕部)
春日丸　三月十七日　大阪行
忠淸丸　三月八日　下關行
雄基丸　三月十三日　北鮮行
平安丸　三月九日　浦鹽行
天陽丸　三月十三日　慶尙島行
昌平丸　毎日　統營行
統營丸　三月八日　濟州島行
◉木浦出帆(取扱店山野回漕部)
順天丸　三月八日　麗水行
公州丸　三月十日　濟州島行
慶興丸　三月十日　多島海行
晋州丸　三月十日　仁川行
◉仁川出帆(取扱店堀回漕部)
新興丸　三月十一日　木浦行
全州丸　毎日　海州行
宗信丸　三月十一日　南浦行
江原丸　三月八日　鎭南浦行
電話二二三番　二二三番
釜山支店　佐藤町電話一八四番
元山出張所　南濱岸通電話一二六番
京城取扱所　南大門通電話〇〇番
四番　京城出張所　日本郵船會社
朝鮮郵船株式會社

京城[illegible]南大門發　前[illegible]　後[illegible]
龍山　[illegible]
永登浦　[illegible]
馬山線　三浪津發　馬山着　[illegible]
[illegible]